

現年
県単事業 平成 20 年度 道路改良事業

工事設計書

工事番号 道改 第 0-0-1号

河川路線名等 (主) 三木三田線
工事名 道路改良工事

工事箇所 三木市大塚

工 種 道路改良

業者用



起工伺兼工事設計書

本庁

県民局

工事業務課

起案決定
起工番号 第 _____ 号
年 月 日

課長	係長	審査	局長	副局長	県土整備部長	所長	副所長	課長	精算・審査	設計	副所長	課長	担当
----	----	----	----	-----	--------	----	-----	----	-------	----	-----	----	----

現年 県単事業 平成 20 年度 道路改良事業

工事番号	道改 第 0-0- / 工号					工 事 概 要			
工 事 費						延 長 L =	幅 員 W =		
	実 施 (前回変更) 円	今回変更 円	増 減 額 円			35.00	6.50 (16.00)		
設 計 額 [基 準 適 用]						左 岸 L =	右 岸 L =		
請 負 額						概 要 名		数 量	単 位
執 行 方 法	請 負	施工日数	150 日			土工		1.0	式
		施工期限	年 月 日限り			車道舗装工		375.0	㎡
						歩道舗装工		414.0	㎡
						側溝工		138.0	m

施行管理計画番号	枝番号

会計	
節	
契約方法	
契約理由	

兵 庫 県 社 土 木 事 務 所

鏡No. _____

工事費内訳書

頁0-0001

	費目・工種・種別・細目	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
本工事費							
舗装							
道路土工							
掘削工							
掘削(土砂)							
	バックホリ掘削積込 土質区分⇒砂・砂質土・粘性土・レキ質土 バックホリ⇒排出ガス対策型	250		m ³			
作業土工							
床掘り							
	バックホリ床掘 土質区分⇒砂・砂質土・粘性土・レキ質土 バックホリ⇒排出ガス対策型	110		m ³			

工事費内訳書

頁0-0002

費目・工種・種別・細目	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
埋戻し						
埋戻工(締固めを含む)						
	50		m ³			
基面整正						
	100		m ²			
残土処理工						
残土処理						
ダンプトラック運搬 土質区分⇒土砂						
	310		m ³			
処分費 種 類⇒土 砂						
	1		式			施工 第0-0007号内訳表
舗装工						
排水性舗装工						

工事費内訳書

頁0-0003

費目・工種・種別・細目	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
下層路盤						
下層路盤工(再生切込碎石) 仕上り厚⇒10cm ロードローラー⇒排出ガス対策型	375		m ²			施工 第0-0008号内訳表
下層路盤工(再生切込碎石) 仕上り厚⇒15cm ロードローラー⇒排出ガス対策型	375		m ²			施工 第0-0009号内訳表
上層路盤						
上層路盤工(鉄鋼スラグHMS) 仕上り厚⇒10cm	375		m ²			施工 第0-0010号内訳表
上層路盤工(鉄鋼スラグHMS) 仕上り厚⇒15cm	375		m ²			施工 第0-0011号内訳表
基層						
アスファルト舗装 [機械施工] ①粗粒度アスコン[再] (20) 厚 5cm(プライムコート)砂散布なし	375		m ²			施工 第0-0012号内訳表
中間層						

工事費内訳書

頁0-0004

費目・工種・種別・細目	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
アスファルト舗装 [機械施工] ①粗粒度アスコン[再](20) 厚 5cm(タックコート)砂散布なし	375		m ²			施工 第0-0013号内訳表
表層						
排水性アスファルト舗装工 [機械施工] アスファルト合材 ホーラスアスコン(20) 厚さ⇒5cm(導水パイプなし)	375		m ²			施工 第0-0014号内訳表
透水性舗装工						
フィルター層						
フィルター層敷設工	339		m ²			施工 第0-0015号内訳表
路盤						
歩道路盤工(再生切込砕石) 仕上り厚⇒10cm 排出ガス対策型	339		m ²			施工 第0-0016号内訳表
表層						

工事費内訳書

頁0-0005

費目・工種・種別・細目	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
透水性アスファルト舗装工 [機械施工] ⑨開粒度アスコン・ストレートAs [新] (13) 厚さ⇒3cm	339		m ²			施工 第0-0017号内訳表
コンクリートブロック据付 誘導ブロック:点状 (30cm×30cm×6cm)	12		m ²			施工 第0-0018号内訳表
コンクリートブロック据付 誘導ブロック:線状 (30cm×30cm×6cm)	11		m ²			施工 第0-0019号内訳表
透水性舗装工 (4 t 以上)						
フィルター層						
フィルター層敷設工	75		m ²			施工 第0-0015号内訳表
路盤						
歩道路盤工(再生切込砕石) 仕上り厚⇒15cm 排出ガス対策型	75		m ²			施工 第0-0020号内訳表
基層						

工事費内訳書

頁0-0006

費目・工種・種別・細目	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
透水性アスファルト舗装工 [機械施工] 開粒度アスコン・高粘度改質As[新](13) 厚さ⇒5cm	75		m ²			施工 第0-0021号内訳表
表層						
透水性アスファルト舗装工 [機械施工] 開粒度アスコン・高粘度改質As[新](13) 厚さ⇒5cm	75		m ²			施工 第0-0021号内訳表
排水構造物工						
側溝工						
L型側溝						
現場打側溝付街渠 NGUF530B 再生切込砕石基礎	60		m			施工 第0-0022号内訳表
現場打側溝付街渠 NGU530K 再生切込砕石基礎	19		m			施工 第0-0032号内訳表
現場打側溝付街渠 NGU530N 再生切込砕石基礎	19		m			施工 第0-0034号内訳表

工事費内訳書

頁0-0007

費目・工種・種別・細目	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
排水ドレーン金具						
	49		個			
フレキストU型側溝						
フレキストU型JIS側溝1種 JIS133 再生切込砕石基礎						
	40		m			施工 第0-0036号内訳表
側溝蓋						
鉄筋コンクリート製JIS側溝蓋設置 PC230						
	80		枚			施工 第0-0038号内訳表
管渠工						
管渠						
鉄筋コンクリート台付管据付 パイプ台付管 管径300mm						
	1		m			施工 第0-0040号内訳表
集水柵工						

工事費内訳書

頁0-0008

費目・工種・種別・細目	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
街渠柵						
現場打街渠柵 NGUMF30B 再生砕石基礎	8		箇所			施工 第0-0041号内訳表
現場打街渠柵 NGUMF30N 再生砕石基礎	2		箇所			施工 第0-0044号内訳表
現場打街渠柵 NGUMF30K 再生砕石基礎	3		箇所			施工 第0-0045号内訳表
集水柵						
集水柵据付 砕石基礎	1		基			施工 第0-0046号内訳表
縁石工						
縁石工						
地先境界ブロック						

工事費内訳書

頁0-0009

費目・工種・種別・細目	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
地先境界ブロック工(JIS) A型 再生切込砕石基礎	50		m							施工 第0-0047号内訳表
防護柵工										
路側防護柵工										
ガードパイプ										
防護柵設置工(ガードパイプ) 土中建込 ターググラウン Gp-Cp-2E(歩車道境界用)	69		m							
標識工										
小型標識工										
標識板										
標識板撤去(添架式標識板)	4		基							

工事費内訳書

頁0-0010

費目・工種・種別・細目	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
標識板設置 (交差点名) 1260×600、カブセルノズ、信号柱添架	4		枚			施工 第0-0052号内訳表
区画線工						
区画線工						
溶融式区画線						
区画線設置工(溶融式) 実線・セグアラ(15cm幅) 塗布厚⇒1.5mm	120		m			
区画線設置工(溶融式) 実線・セグアラ(20cm幅) 塗布厚⇒1.5mm	44		m			
区画線設置工(溶融式) 実線・セグアラ(30cm幅) 塗布厚⇒1.5mm	38		m			
区画線設置工(溶融式) 実線・セグアラ(45cm幅) 塗布厚⇒1.5mm	120		m			
区画線設置工(溶融式) 矢印・記号・文字 (15cm幅換算) 塗布厚⇒1.5mm	9		m			

工事費内訳書

頁0-0011

費目・工種・種別・細目	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
道路植栽工						
道路植栽工						
植樹帯盛土						
客土工						
道路付属施設工	50		m ³			施工 第0-0059号内訳表
道路付属物工						
視線誘導標						
道路鋸設置工 小型鋸(両面反射 貼付式) 設置幅10cm						
	15		個			
視線誘導標設置工 コンクリート建込用(穿孔含む) 片面反射(反射体径φ300)						
	7		本			施工 第0-0062号内訳表

工事費内訳書

頁0-0012

費目・工種・種別・細目	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
視線誘導標設置 (流用品)						
	3		本			
照明工						
照明柱基礎						
基礎コンクリート撤去・設置 砕石基礎なし						
	2		基			施工 第0-0065号内訳表
照明柱						
道路照明灯移設工						
	2		基			施工 第0-0066号内訳表
構造物撤去工						
構造物取壊し工						
コンクリート構造物取壊し						

工事費内訳書

頁0-0013

費目・工種・種別・細目	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
構造物とりこわし工(機械施工) 無筋構造物	20		m ³			
構造物とりこわし工(機械施工) 鉄筋構造物	1		m ³			
舗装版取壊し						
舗装版の直接掘削積込	253		m ²			施工 第0-0069号内訳表
舗装版の直接掘削積込	275		m ²			施工 第0-0070号内訳表
舗装版切断工 アスファルト舗装版 切断深 1.5cm	95		m			
運搬処理工						
殻運搬処理						
ダンプトラック運搬 土質区分⇒コンクリート殻(無筋)	20		m ³			

工事費内訳書

頁0-0014

費目・工種・種別・細目	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
処分費 種類⇒コンクリート殻(無筋)						
	1		式			施工 第0-0073号内訳表
ダンプトラック運搬 土質区分⇒コンクリート殻(鉄筋)						
	1		m ³			
処分費 種類⇒コンクリート殻(鉄筋)						
	1		式			施工 第0-0075号内訳表
ダンプトラック運搬 アスファルト殻						
	48		m ³			
処分費 種類⇒アスファルト殻						
	1		式			施工 第0-0077号内訳表
直接工事費計						
共通仮設費計						
安全費						
			式			
交通誘導員						
			式			

工事費内訳書

費目・工種・種別・細目	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
交通誘導員B						
	240		人日			
共通仮設費率分			式			
純工事費計						
現場管理費			式			
工事原価計						
一般管理費等			式			
工事価格						
消費税相当額			式			
合 計						

工事費内訳書

	費目・工種・種別・細目	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
工事価格計						
消費税相当額			式			
総 計						

施工単価表

施工 第0-0007号内訳表

頁0-0017

処分費

[規格1] 種類⇒土砂

[規格2]

1

式 当り

名称・規格	数量	単位	単価	金額	備考
投棄料		式			
単位当り	1	式			

施工単価表

施工 第0-0008号内訳表

頁0-0018

下層路盤工(再生切込砕石)

[規格1] 仕上り厚⇒10cm

[規格2] ロートローラ⇒排出ガス対策型

100

m²

当り

名称・規格	数量	単位	単価	金額	備考
普通作業員		人			
再生切込砕石 (0~30mm・0~40mm)		m ³			
モータローラ運転		日			
ロートローラ運転 排出ガス対策型		日			
タイヤローラ運転 排出ガス対策型		日			
諸雑費		%			
合 計	100	m ²			
単 位 当 り	1	m ²			

施工単価表

施工 第0-0009号内訳表

頁0-0019

下層路盤工(再生切込砕石)

[規格1] 仕上り厚⇒15cm

[規格2] ロートローラ⇒排出ガス対策型

100

m² 当り

名称・規格	数量	単位	単価	金額	備考
普通作業員		人			
再生切込砕石 (0~30mm・0~40mm)		m ³			
モータローラ運転		日			
ロートローラ運転 排出ガス対策型		日			
タイヤローラ運転 排出ガス対策型		日			
諸雑費		%			
合 計	100	m ²			
単 位 当 り	1	m ²			

施工単価表

施工 第0-0010号内訳表

頁0-0020

上層路盤工(鉄鋼スラグHMS)

[規格1] 仕上り厚⇒10cm

[規格2]

100

m² 当り

名称・規格	数量	単位	単価	金額	備考
普通作業員		人			
鉄鋼スラグ		m ³			
モータグレーダ運転		日			
ロートロー運転 排出ガス対策型		日			
タイヤロー運転 排出ガス対策型		日			
諸雑費		%			
合 計	100	m ²			
単 位 当 り	1	m ²			

施工単価表

施工 第0-0011号内訳表

頁0-0021

上層路盤工(鉄鋼スラグHMS)

[規格1] 仕上り厚⇒15cm

[規格2]

100

m² 当り

名称・規格	数量	単位	単価	金額	備考
普通作業員		人			
鉄鋼スラグ		m ³			
モータグレーダ運転		日			
ロータリー運転 排出ガス対策型		日			
タイヤロー運転 排出ガス対策型		日			
諸雑費		%			
合計	100	m ²			
単位当り	1	m ²			

施工単価表

施工 第0-0012号内訳表

頁0-0022

アスファルト舗装 [機械施工]

[規格1] ①粗粒度アスコン[再](20)

[規格2] 厚 5cm(プライムコート)砂散布なし

100

m² 当り

名称・規格	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役		人			
特殊作業員		人			
普通作業員		人			
①粗粒度アスコン (再生材) TOP20		t			
アスファルト乳剤 PK-3(プライムコート用)		ℓ			
アスファルトフィニッシュ運転		日			
ロータリー運転 排出ガス対策型		日			
タイヤローラ運転 排出ガス対策型		日			
諸雑費		%			
合 計	100	m ²			
単 位 当 り	1	m ²			

施工単価表

施工 第0-0013号内訳表

頁0-0023

アスファルト舗装 [機械施工]

[規格1] ①粗粒度アスコン[再](20)

[規格2] 厚 5cm(タックコート)砂散布なし

100

m² 当り

名称・規格	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役		人			
特殊作業員		人			
普通作業員		人			
①粗粒度アスコン(再生材) TOP20		t			
アスファルト乳剤 PK-4(タックコート用)		ℓ			
アスファルトフィニッシュ運転		日			
ロードローラ運転 排出ガス対策型		日			
タイヤローラ運転 排出ガス対策型		日			
諸雑費		%			
合計	100	m ²			
単位当り	1	m ²			

施工単価表

施工 第0-0014号内訳表

頁0-0024

排水性アスファルト舗装工 [機械施工]

[規格1] アスファルト合材 ポーラスアスコン(20)

[規格2] 厚さ⇒5cm(導水パイなし)

100

m² 当り

名称・規格	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役		人			
特殊作業員		人			
普通作業員		人			
ポーラスアスコン[ポリマー改質AS](新規材) TOP20		t			
アスファルト乳剤 コム入り		ℓ			
アスファルトフィニッシュ運転		日			
ロータリー運転		日			
排出ガス対策型		日			
タイヤローラ運転		日			
排出ガス対策型		日			
諸雑費		%			
合計	100	m ²			
単位当り	1	m ²			

施工単価表

施工 第0-0015号内訳表

頁0-0025

フィルター層敷設工

[規格1]

[規格2]

100

m² 当り

名称・規格	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役		人			
特殊作業員		人			
普通作業員		人			
砂 洗砂		m ³			
振動ロー運転 排出ガス対策型		日			
諸雑費		%			
合計	100	m ²			
単位当り	1	m ²			

施工単価表

施工 第0-0016号内訳表

頁0-0026

歩道路盤工(再生切込砕石)

[規格1] 仕上り厚⇒10cm

[規格2] 排出ガス対策型

100

m² 当り

名称・規格	数量	単位	単価	金額	備考
特殊作業員		人			
普通作業員		人			
再生切込砕石 (0~30mm・0~40mm)		m ³			
振動ロー運転 排出ガス対策型		日			
諸雑費		%			
合 計	100	m ²			
単 位 当 り	1	m ²			

施工単価表

施工 第0-0017号内訳表

頁0-0027

透水性アスファルト舗装工 [機械施工]

[規格1] ⑨開粒度アスコン・ストレートAs[新](13)

[規格2] 厚さ⇒3cm

100

m² 当り

名称・規格	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役		人			
特殊作業員		人			
普通作業員		人			
⑨開粒度アスコン[ストレートAS] (新規材) TOP13		t			
アスファルトフィニッシング運転		日			
振動ローラ運転		日			
排出ガス対策型 諸雑費		%			
合 計	100	m ²			
単 位 当 り	1	m ²			

施工単価表

施工 第0-0018号内訳表

頁0-0028

コンクリートブロック据付
 [規格1] 誘導ブロック:点状 (30cm×30cm×6cm)

[規格2]

100

m² 当り

名称・規格	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役		人			
ブロック工		人			
特殊作業員		人			
普通作業員		人			
誘導ブロック 30×30×6cm		枚			
諸雑費		%			
合 計	100	m ²			
単 位 当 り	1	m ²			
諸雑費には、敷均し材、目地材、透水シート材、及び施工に必要な器材一切を含む。					

施工単価表

施工 第0-0019号内訳表

頁0-0029

コンクリートブロック据付
 [規格1] 誘導ブロック:線状 (30cm×30cm×6cm)

[規格2]

100 m² 当り

名称・規格	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役		人			
ブロック工		人			
特殊作業員		人			
普通作業員		人			
誘導ブロック 30×30×6cm		枚			
諸雑費		%			
合 計	100	m ²			
単 位 当 り	1	m ²			
諸雑費には、敷均し材、目地材、透水シート材、及び施工に必要な器材一切を含む。					

施工単価表

施工 第0-0020号内訳表

頁0-0030

歩道路盤工(再生切込砕石)

[規格1] 仕上り厚⇒15cm

[規格2] 排出ガス対策型

100

m² 当り

名称・規格	数量	単位	単価	金額	備考
特殊作業員		人			
普通作業員		人			
再生切込砕石 (0~30mm・0~40mm)		m ³			
振動ロー運転 排出ガス対策型		日			
諸雑費		%			
合 計	100	m ²			
単 位 当 り	1	m ²			

施工単価表

施工 第0-0021号内訳表

頁0-0031

透水性アスファルト舗装工 [機械施工]

[規格1] 開粒度アスコン・高粘度改質As[新](13)

[規格2] 厚さ⇒5cm

100

m² 当り

名称・規格	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役		人			
特殊作業員		人			
普通作業員		人			
ポ-ラスアスコン[ポリマー改質AS](新規材) TOP13		t			
アスファルトフィニッシュ運転		日			
振動ロー運転		日			
排出ガス対策型 諸雑費		%			
合計	100	m ²			
単位当り	1	m ²			

施工単価表

施工 第0-0022号内訳表

頁0-0032

現場打側溝付街渠

[規格1] NGUF530B

[規格2] 再生切込砕石基礎

10 m 当り

名称・規格	数量	単位	単価	金額	備考
駒止ブロック据付 一般部 B型 [下水汚泥スラグ入り]	10.00	m			
コンクリート打設 24-12-20BB [水セメント比 55%以下] 一般養生	0.70	m ³			(工 [°] ロ ^ン 部)
コンクリート打設 18-12-20BB [水セメント比 60%以下] 一般養生	0.50	m ³			(台座部)
型枠工	4.70	m ²			(工 [°] ロ ^ン 部+台座部)
鉄筋工 異形棒鋼 (SD345) D13mm	0.075	t			
埋設鋼板型枠(キーストンプレート) (現場打側溝蓋用)	4.00	m ²			
現場打U型側溝 (NU100型) NU133 再生切込砕石基礎	10.00	m			施工 第0-0030号内訳表
合計	10	m			
単位当り	1	m			

施工単価表

施工 第0-0030号内訳表

頁0-0033

現場打U型側溝 (NU100型)

[規格1] NU133

[規格2] 再生切込砕石基礎

10 m 当り

名称・規格	数量	単位	単価	金額	備考
コンクリート打設 18-12-20BB [水セメント比 60%以下] 一般養生	1.80	m ³			
型枠工	18.00	m ²			
基礎砕石工 再生切込砕石 基礎材の厚さ(0.15)m	7.00	m ²			施工 第0-0031号内訳表
合 計	10	m			
単 位 当 り	1	m			

施工単価表

施工 第0-0031号内訳表

頁0-0034

基礎砕石工

[規格1] 再生切込砕石

[規格2] 基礎材の厚さ(0.15)m

100

m² 当り

名称・規格	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役		人			
特殊作業員		人			
普通作業員		人			
再生切込砕石 (0~30mm・0~40mm)		m ³			
バックホ運転 [排出ガス対策型]		日			
諸雑費		%			
合 計	100	m ²			
単 位 当 り	1	m ²			

施工単価表

施工 第0-0032号内訳表

頁0-0035

現場打側溝付街渠

[規格1] NGU530K

[規格2] 再生切込砕石基礎

10 m 当り

名称・規格	数量	単位	単価	金額	備考
歩車道境界ブロック据付 切下部 B型 [下水汚泥スラグ入り]	10.00	m			
コンクリート打設 24-12-20BB [水セメント比 55%以下] 一般養生	0.80	m ³			(工 [°] ロ ^ン 部)
コンクリート打設 18-12-20BB [水セメント比 60%以下] 一般養生	0.30	m ³			(台座部)
型枠工	3.60	m ²			(工 [°] ロ ^ン 部+台座部)
鉄筋工 異形棒鋼 (SD345) D13mm	0.075	t			
埋設鋼板型枠(キースト [°] プレート) (現場打側溝蓋用)	4.00	m ²			
現場打U型側溝 (NU100型) NU133 再生切込砕石基礎	10.00	m			施工 第0-0030号内訳表
合計	10	m			
単位当り	1	m			

施工単価表

施工 第0-0034号内訳表

頁0-0036

現場打側溝付街渠

[規格1] NGU530N

[規格2] 再生切込砕石基礎

10 m 当り

名称・規格	数量	単位	単価	金額	備考
歩車道境界ブロック据付 乗入部 B型 [下水汚泥スラグ入り]	10.00	m			
コンクリート打設 24-12-20BB [水セメント比 55%以下] 一般養生	0.80	m ³			(工° 部分)
コンクリート打設 18-12-20BB [水セメント比 60%以下] 一般養生	0.30	m ³			(台座部)
型枠工	3.60	m ²			(工° 部分+台座部)
鉄筋工 異形棒鋼 (SD345) D13mm	0.075	t			
埋設鋼板型枠(キーストプレート) (現場打側溝蓋用)	4.00	m ²			
現場打U型側溝 (NU100型) NU133 再生切込砕石基礎	10.00	m			施工 第0-0030号内訳表
合計	10	m			
単位当り	1	m			

施工単価表

施工 第0-0036号内訳表

頁0-0037

プレキャストU型JIS側溝1種
[規格1] JIS133

[規格2] 再生切込砕石基礎

10 m 当り

名称・規格	数量	単位	単価	金額	備考
JIS側溝 1種 JIS133 歩道用		m			
U型側溝工(据付) L=2.0m 1000kg/個以下	10.00	m			
再生切込砕石 (0~30mm・0~40mm)		m ³			
合 計	10	m			
単 位 当 り	1	m			

施工単価表

施工 第0-0038号内訳表

頁0-0038

鉄筋コンクリート製JIS側溝蓋設置

[規格1] PC230

[規格2]

100

枚 当り

名称・規格	数量	単位	単価	金額	備考
JIS側溝 1種用コンクリート製側溝蓋 PC230		枚			
蓋版工(据付) 40kg/枚以下	100.00	枚			
合 計	100	枚			
単 位 当 り	1	枚			

施工単価表

施工 第0-0040号内訳表

頁0-0039

鉄筋コンクリート台付管据付

[規格1] バイオン台付管 管径300mm

[規格2]

10 m 当り

名称・規格	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役		人			[据付]
特殊作業員		人			[据付]
普通作業員		人			[据付]
バイオン台付管 径300mm×厚50mm×2000mm		本			
バックホ運転 排出ガス対策型 基礎碎石費		時間			[据付]
諸雑費		%			
合計	10	m			
単位当り	1	m			

施工単価表

施工 第0-0041号内訳表

頁0-0040

現場打街渠柵

[規格1] NGUMF30B

[規格2] 再生砕石基礎

10

箇所 当り

名称・規格	数量	単位	単価	金額	備考
プレキャスト街渠柵 PGUM30 側溝付用下柵		個			
集水柵据付 砕石基礎	10	箇所			施工 第0-0042号内訳表
駒止ブロック据付 一般部 B型 [下水汚泥スラグ入り]	10	m			
コンクリート打設 24-12-20BB [水セメント比 55%以下] 一般養生	0.4	m ³			(エフロン部)
コンクリート打設 18-12-20BB [水セメント比 60%以下] 一般養生	0.5	m ³			(台座部+柵部)
型枠工	4.7	m ²			(エフロン部+台座部)
グレーチング布設 柵蓋 110°開閉式 (300×600)	10	枚			施工 第0-0043号内訳表 (柵蓋)
鉄筋工 異形棒鋼 (SD345) D13mm	0.049	t			
埋設鋼板型枠(キャストプレート) (現場打側溝蓋用)	2	m ²			
合 計	10	箇所			
単 位 当 り	1	箇所			

施工単価表

施工 第0-0042号内訳表

頁0-0041

集水桝据付

[規格1] 砕石基礎

[規格2]

10

箇所 当り

名称・規格	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役		人			[据付]
特殊作業員		人			[据付]
普通作業員		人			[据付]
バックホ運転 排出ガス対策型 基礎砕石費		時間			[据付]
諸雑費		%			
合計	10	箇所			
単位当り	1	箇所			

施工単価表

施工 第0-0043号内訳表

頁0-0042

グレーチング 布設

[規格1] 柵蓋 110° 開閉式 (300×600)

[規格2]

1 枚 当り

名称・規格	数量	単位	単価	金額	備考
鋼製グレーチング 柵蓋 (T-25) 300×600×65mm 110° 開閉式		組			
蓋版工(据付) 40kg/枚以下	1.00	枚			
単 位 当 り	1	枚			

施工単価表

施工 第0-0044号内訳表

頁0-0043

現場打街渠柵

[規格1] NGUMF30N

[規格2] 再生砕石基礎

10

箇所 当り
考

名称・規格	数量	単位	単価	金額	備考
プレキャスト街渠柵 PGUM30 側溝付用下柵		個			
集水柵据付 砕石基礎	10	箇所			施工 第0-0042号内訳表
歩車道境界ブロック据付 乗入部 B型 [下水汚泥スラグ入り]	10	m			
コンクリート打設 24-12-20BB [水セメント比 55%以下] 一般養生	0.4	m ³			(エプロン部)
コンクリート打設 18-12-20BB [水セメント比 60%以下] 一般養生	0.3	m ³			(台座部+柵部)
型枠工	3.6	m ²			(エプロン部+台座部)
グレーチング布設 柵蓋 110°開閉式 (300×600)	10	枚			施工 第0-0043号内訳表 (柵蓋)
鉄筋工 異形棒鋼 (SD345) D13mm	0.049	t			
埋設鋼板型枠(キーストンプレート) (現場打側溝蓋用)	2	m ²			
合 計	10	箇所			
単 位 当 り	1	箇所			

施工単価表

施工 第0-0045号内訳表

頁0-0044

現場打街渠柵

[規格1] NGUMF30K

[規格2] 再生砕石基礎

10

箇所 当り

名称・規格	数量	単位	単価	金額	備考
プレキャスト街渠柵 PGUM30 側溝付用下柵		個			
集水柵据付 砕石基礎	10	箇所			施工 第0-0042号内訳表
歩車道境界ブロック据付 切下部 B型 [下水汚泥スラグ入り]	10	m			
コンクリート打設 24-12-20BB [水セメント比 55%以下] 一般養生	0.5	m ³			(エフロン部)
コンクリート打設 18-12-20BB [水セメント比 60%以下] 一般養生	0.3	m ³			(台座部+柵部)
型枠工	3.6	m ²			(エフロン部+台座部)
グレーチング布設 柵蓋 110°開閉式 (300×600)	10	枚			施工 第0-0043号内訳表 (柵蓋)
鉄筋工 異形棒鋼 (SD345) D13mm	0.049	t			
埋設鋼板型枠(キーストンプレート) (現場打側溝蓋用)	2	m ²			
合 計	10	箇所			
単 位 当 り	1	箇所			

施工単価表

施工 第0-0046号内訳表

頁0-0045

集水桝据付

[規格1] 砕石基礎

[規格2]

10

基 当り

名称・規格	数量	単位	単 価	金 額	備 考
土木一般世話役		人			[据付]
特殊作業員		人			[据付]
普通作業員		人			[据付]
集水桝	10.00	基			
バックホ運転 排出ガス対策型 基礎砕石費		時間			[据付]
諸雑費		%			
合 計	10	基			
単 位 当 り	1	基			

施工単価表

施工 第0-0047号内訳表

頁0-0046

地先境界ブロック工(JIS)

[規格1] A型

[規格2] 再生切込砕石基礎

10

m

当り

名称・規格	数量	単位	単価	金額	備考
地先境界ブロック据付 A型 12×12cm [下水汚泥スラグ入り]	10.00	m			
基礎砕石工 再生切込砕石 基礎材の厚さ(0.1)m	1.80	m ²			施工 第0-0049号内訳表
合 計	10	m			
単 位 当 り	1	m			

施工単価表

施工 第0-0049号内訳表

頁0-0047

基礎砕石工
[規格1] 再生切込砕石

[規格2] 基礎材の厚さ(0.1)m

100 m² 当り

名称・規格	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役		人			
特殊作業員		人			
普通作業員		人			
再生切込砕石 (0~30mm・0~40mm)		m ³			
バックホ運転 [排出ガス対策型]		日			
諸雑費		%			
合 計	100	m ²			
単 位 当 り	1	m ²			

施工単価表

施工 第0-0059号内訳表

頁0-0049

客土工

[規格1]

[規格2]

10

m³ 当り

名称・規格	数量	単位	単価	金額	備考
バック杓埋戻 土質区分⇒砂・砂質土・粘性土・液質土 バック杓⇒排出ガス対策型	10.0	m ³			
真砂土 (植栽用)		m ³			
合計	10	m ³			
単位当り	1	m ³			

施工単価表

施工 第0-0062号内訳表

頁0-0050

視線誘導標設置工

[規格1] コンクリート建込用(穿孔含む)

[規格2] 片面反射(反射体径φ300)

1 本 当り

名称・規格	数量	単位	単価	金額	備考
視線誘導標設置(CON建込・片面反射) 径300mm支柱径60.5 穿孔有		本			(穿孔含む)
単位当り	1	本			

施工単価表

施工 第0-0065号内訳表

頁0-0051

基礎コンクリート撤去・設置

[規格1] 砕石基礎なし

[規格2]

10

基 当り

名称・規格	数量	単位	単 価	金 額	備 考
土木一般世話役		人			[据付]
特殊作業員		人			[据付]
普通作業員		人			[据付]
バックホ運転 排出ガス対策型		時間			[据付]
土木一般世話役		人			[撤去]
特殊作業員		人			[撤去]
普通作業員		人			[撤去]
バックホ運転 排出ガス対策型		時間			[撤去]
諸雑費		%			
合 計	10	基			
単 位 当 り	1	基			

施工単価表

施工 第0-0066号内訳表

頁0-0052

道路照明灯移設工

[規格1]

[規格2]

10

基 当り

名称・規格	数量	単位	単 価	金 額	備 考
電 工		人			
普通作業員		人			
トラックレン		日			
合 計	10	基			
単 位 当 り	1	基			

((

施工単価表

施工 第0-0069号内訳表

頁0-0053

舗装版の直接掘削積込

[規格1]

[規格2]

100

m² 当り

名称・規格	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役		人			
普通作業員		人			
バックホ運転 [排出ガス対策型]		日			
合計	100	m ²			
単位当り	1	m ²			

施工単価表

施工 第0-0070号内訳表

頁0-0054

舗装版の直接掘削積込

[規格1]

[規格2]

100

m² 当り

名称・規格	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役		人			
普通作業員		人			
バックホ運転 [排出ガス対策型]		日			
合計	100	m ²			
単位当り	1	m ²			

施工単価表

施工 第0-0075号内訳表

頁0-0056

処分費

[規格1] 種類⇒コンクリート殻(鉄筋)

[規格2]

1

式 当り

名称・規格	数量	単位	単価	金額	備考
投棄料		式			
単位当り	1	式			

特記仕様書

第1条 この仕様書は、下記の工事の施工に適用する。

工 事 名 : (主)三木三田線 道路改良工事

工 事 場 所 : 三木市大塚

工 期 : 150日

第2条 本工事の施工にあたっては、「土木工事共通仕様書(平成14年1月 兵庫県県土整備部)」(以下「共通仕様書」という。)
「土木請負工事必携(平成14年1月 兵庫県県土整備部)」
「土木工事施工管理基準(平成14年1月兵庫県県土整備部)」
「小型構造物標準図集(兵庫県県土整備部)」
「透水性歩道舗装工事仕様書(案)(平成11年3月:兵庫県県土整備部)」
「透水性歩道舗装実施要領(案)(平成16年4月:兵庫県県土整備部)」によるものとする。

第3条 共通仕様書に対する特記事項は、次のとおりとする。

1. 設計図書の照査等

- 1) 本特記仕様書に記載する事項の内、共通仕様書に記載される事項と重複するものについては、本特記仕様書が優先するものとする。
- 2) 本工事の施工にあたっては、事前に設計図書の照査を行うものとし、監督員に確認できる資料を書面により提出するものとする。
- 3) 事前調査及び測量
施工に先立ち、設計図書を熟知理解のうえ、現地調査及び測量を行い、平面図、縦断図、横断図等を監督員に提出し、承認を得ること。

2. 工事用地等の使用

- 1) 工事用地区域外への立ち入り
地区代表者・隣接土地所有者、その他関係者に工事着手前には十分な工事計画、方法等についての説明し理解を求め施工にあたっては、トラブルの発生がないように十分な配慮及び調整を行うこと。

3. 関係機関との調整

- 1) 地区代表者・隣接土地所有者、その他関係者(公安委員会、バス等)に工事着手前には十分な工事計画、方法等についての説明し理解を求め施工にあたっては、トラブルの発生がないように十分な配慮及び調整を行うこと。
また、施工に先立ち、地下埋設物(上下水道、ガス、NTT等)も十分調査し、必要に応じて関係機関と立会・調整を行うこと。
- 2) 当該工事区間において、県警による信号機の移設計画がある。従って、工事を行なうときは、密に連絡をとりトラブルが生じないよう調整を行なうこと。
- 3) 交差点名標識については、上記県警による信号機の移設後の設置となるため、材料の調達、製作等計画的に行うものとする。また、設置箇所については監督員と協議による。

4) 道路照明灯移設場所についても、監督員と協議により決定するものとする。

4. 施工体制台帳について

- 1) 請負者は、建設業法第24条の7に基づいて施工体制台帳及び施工体系図を作成し、工事現場に備えるとともに、公共工事の入札及び契約の適正化の促進に関する法律第13条に基づいて監督員に提出するものとする。このとき施工体制台帳は様式-1及び様式-2、施工体系図は様式-3を参考として作成するものとする。また、請負者は、様式-4を参考に工事担当技術者の施工体系図を作成して、監督員に提出するものとする。工事担当技術者の施工体系図には、元請負業者の監理技術者及び専門技術者並びに下請負業者の主任技術者の顔写真・氏名・生年月日・所属会社名を記載するものとする。
- 2) 請負者は、建設業法施行規則第14条の2第4項第2号に基づく添付書類を、施工体制台帳とともに、監督員に提出するものとする。

5. 現場の管理について

- 1) 請負者は、現場代理人・監理技術者・主任技術者及び専門技術者並びに下請負業者の主任技術者に、工事現場内において工事名・工期・顔写真・所属会社名及び社印の入った名札を着用させるものとする。
(名札の例)

監理(主任)技術者	
写 真 2cm×3cm 程 度	氏 名 ○○ ○○
	工事名 ○○改良工事
	工 期 自○○年○○月○○日 至○○年○○月○○日
	会社名 ◇◇建設株式会社
	印

- 注) 1. 用紙の大きさは名刺サイズ以上とする。
2. 社印は所属会社の社印とする。

6. 建設副産物について

1) 再生資源の活用

特定建設資材の分別解体等・再資源化等

本工事は、建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律((平成12年法律第104号)。以下「建設リサイクル法」という。)に基づき、特定建設資材の分別等及び再資源化等の実施について適正な措置を講ずることとする。

2) 再生資源の利用の促進

請負者は、建設副産物適正処理推進要綱(建設事務次官通達、平成14年5月30日)を遵守して、建設副産物の適正な処理及び再生資源の活用を図らなければならない。

①提出様式

本工事については、再生資源の活用の促進に関する法律に基づく再生資源利用計画及び再生資源

利用促進計画を作成するものとする。

なお、再生資源利用計画、再生資源利用促進計画及びその実施状況の記載する様式については、建設副産物対策近畿地方連絡協議会が発行する再生資源利用【促進】計画書(実施書)を使用するものとする。

②提出方法

作成した再生資源利用【促進】計画書(実施書)は、1部は自社で工事完成後1年間保管し、計画書は1部、実施書は1部と再生資源利用【促進】入力システムを用いて作成した実施書FDを監督員に提出するものとする。

3) 再生資源化等をする施設の名称及び所在地

特定建設資材廃棄物の種類	施設の名称	所在地
コンクリート殻(無筋)	(株)裕商事	三木市志染町三津田
コンクリート殻(有筋)	(有)ユニテック	三木市別所町東萱田
アスファルト殻	(有)ユニテック	三木市別所町東萱田
土 砂	(株)共栄開発	神戸市西区押部谷町西盛

※ 上記は、積算上の条件明示であり、処理施設を指定するものではない。

なお、請負者の提示する施設と異なる場合においても設計変更の対象としない。

ただし、現場条件や数量の変更等、請負者の責によるものでない事項についてはこの限りではない。

4) 請負者は、特定建設資材の分別解体等・再資源化等が完了したときは、建設リサイクル法第18条に基づき、以下の事項を書面に記載し、監督職員に報告することとする。

なお、書面は再生資源利用計画書(実施書)及び再生資源利用促進計画書(実施書)を兼ねるものとする。

- ・再資源化等が完了した年月日
- ・再資源化等をした施設の名称及び所在地
- ・再資源化等に要した費用

5) 現場状況及びその他状況の変化により、他工事への流用等処分場所を変更することがある。この場合設計変更の対象とする。

7. 排出ガス対策型建設機械について

本工事において下表に示す建設機械を使用する場合は、排出ガス対策型建設機械指定要領に基づき指定された排出ガス対策型建設機械を使用するものとする。

なお、排出ガス対策型建設機械を使用できない場合は、「建設術評価制度」又は「民間開発建設技術の審査証明事業」により評価された「排出ガス浄化装置」を装着した建設機械を使用することで同等とみなす。

ただし、これにより難しい場合は、監督員と協議するものとする。

上記において、「これにより難しい場合」とは、請負者の都合で調達できない場合を含むものとする。

なお、使用する建設機械が排出ガス対策型建設機械であることを確認できる写真を撮影し、完成書類として提出するものとする。

機 種	備 考
<ul style="list-style-type: none"> ・バックホウ ・トラクタショベル(車輪式) ・ブルドーザ ・発動発電機(可搬式、溶接兼用機含) ・空気圧縮機(可搬式) ・油圧ユニット (以下に示す基礎工事用機械のうち、ペースマ 	ディーゼルエンジン (エンジン出力7.5kw 以上、260kw以下) を搭載した建設機 械に限る

<p>シーンとは別に、独立したディーゼルエンジン駆動の油圧ユニットを搭載しているもの： 油圧ハンマ、ハイプロハンマ、油圧式鋼管圧入・引抜機、油圧式杭圧入・引抜機、アースオーガ、オールケーシング掘削機、リバースサーキュレションドリル、アースドリル、地下連続壁施工機、全回転型オールケーシング掘削機 ・ロードローラ、タイヤローラ、振動ローラ ・ホイールクレーン</p>	
---	--

8. 交通安全管理について

交通誘導員については、下表のとおり計上しているが、道路管理者及び所轄警察署の打合せ結果又は条件変更等に伴い増減が生じた場合は、設計図書に関して監督員と協議するものとし設計変更の対象とする。

2名/日	交通誘導員 B 240人	昼間	交代要員 無	工事实施日 120日間
------	--------------	----	--------	-------------

交通誘導員A:警備業者の警備員(警備業法第2条第4項に規定する警備員をいう。)で、交通誘導警備業務(警備員等の検定等に関する規則第1条第4号に規定する交通誘導警備業務をいう。)に従事する交通誘導警備業務に係る1級検定合格警備員又は2級検定合格警備員

交通誘導委員B:警備業者の警備員で、交通誘導員A以外の交通の誘導に従事するもの

なお、請負者は、交通誘導員Aを配置した場合、交通誘導警備検定合格証(写し)を監督員に提出するものとする。

9 工事中標示板について

標示板の記載内容については「道路工事現場における標示施設等の設置基準」により適切に設置すること。

10. 工事カルテの作成・登録について

1) 請負者は、受注時又は変更時において工事請負代金額が500万以上の工事について、工事实績情報サービス(CORINS)に基づき、受注・変更・完成・訂正時に工事实績情報として「工事カルテ」を作成し監督員の確認を受けたうえ、受注時は契約後、土曜日・日曜日・祝日等を除き10日以内に、完成時は工事完成後10日以内に、訂正時は適宜登録機関に登録申請しなければならない。(ただし、工事請負代金額500万円以上2,500万円未満の工事は、受注・訂正時のみ登録するものとする)

また、(財)日本建設情報総合センター発行の「工事カルテ受領書」が請負者に届いた際には、その写しを直ちに監督員に提出しなければならない。なお、変更時と完成時の間が10日間に満たない場合は、変更時の提出を省略できるものとする。

2) 工事請負代金額500万円以上2,500万円未満の工事については、CORINSの登録等にかかる費用は共通仮設費率に含まれている。

11. 安全・訓練等について

1) 安全・訓練等の実施

本工事の施工に際し、現場に即した安全訓練等について工事着手後、原則として作業員全員の参加によって、1ヶ月あたり半日以上時間を割当、現場に即した安全訓練等を実施すること。

2) 安全・訓練等に関する施工計画の作成

施工に先立ち作成する施工計画書に、本工事の内容に応じた安全・訓練等の具体的な計画を作成し、監督員に提出すること。

3) 安全・訓練等の実施状況報告

安全・訓練等の実施状況をビデオ又は工事報告(工事月報)に記録し報告すること。

12. 工期について

工期は土・日曜日、祝日、夏期休暇、年末・年始休暇を含んでいる。

13. 花と緑あふれる美しい県土づくりシンボルマークの表示について

請負者は、工事期間中、花と緑あふれる美しい県土づくりシンボルマークを工事標示板に表示し、工事現場に設置しなければならない。

14. レディーミクストコンクリートについて

請負者は、レディーミクストコンクリートを用いる場合には、JISマーク表示認定工場で、かつ、コンクリートの製造、施工、試験、検査及び管理などの技術的業務を実施する能力のある技術者(コンクリート主任技師等)が常駐しており、配合設計及び品質管理などを適切に実施できる工場(全国品質管理監査会議の策定した統一監査基準に基づく監査に合格した工場)(以下、「監査合格工場」という。)から選定し、JIS A 5308(レディーミクストコンクリート)に適合するものを用いなければならない。これにより難しい場合は、監督員と協議によるものとする。

15. 下層路盤材について

アスファルトコンクリート塊を原料とする再生切込砕石を下層路盤材として使用する場合は、別途資材と混合して使用するものとし、アスファルトコンクリート塊の混合割合は重量比60%以下とする。

ただし、別途資材として鉄鋼スラグ路盤材、アッシュストーンを30%以上混合した場合に限り、アスファルトコンクリート塊の混合割合は上記規定を適用しない。

なお、生産者の都合により再生砕石の供給に支障がある場合は、監督員と協議の上新材切込砕石に変更することとし、設計変更の対象とする。

16. 不正軽油の使用の禁止

(1) 請負者は、工事の施工にあたり、使用する車両及び建設機械等の燃料として、不正軽油(地方税法第700条の22の2(製造等の承認を受ける義務等)の規定に違反する燃料をいう。)を使用してはならない。

(2) 請負者は、不正軽油の使用が判明した場合には、速やかに是正措置を講じなければならない。

17. 電子納品対象工事について

本工事は、電子納品対象工事とする。

電子納品とは、調査・設計・工事などの各業務段階の最終成果を電子データで納品することをいう。

18. その他

本特記仕様書および土木請負工事必携・土木工事共通仕様書・土木工事施工管理基準に記載のない事項および疑義が生じた場合は、監督員と協議のうえその指示に従うものとする。

(別紙-1)

道路工事現場における標示施設等の設置基準

道路利用者に対し道路工事に関する情報をわかりやすく提供することなどにより、円滑な道路交通を確保するため、道路工事（道路占用工事に係るものを含む。以下同じ。）現場における標示施設、防護施設の設置及び管理の取り扱いを下記のとおり定める。

(道路工事の標示)

1 道路工事を行う場合は、必要な道路標識を設置するほか、原則として次に示す事項を標示する標示板を工事区間の起終点に設置するものとする。

ただし、短期間に完了する軽易な工事や自動車専用道路などの高速走行を前提とする道路における工事については、この限りでない。

なお、標示板の設置にあたっては、別表様式1を参考とするものとする。

(1) 工事内容

工事の内容、目的等を標示するものとする。

(2) 工事期間

交通上支障を与える実際の工事期間のうち、工事終了日、工事時間帯等を標示するものとする。

(3) 工事種別

工事種別（舗装修繕工事等）を標示するものとする。

(4) 施工主体

施工主体及びその連絡先を標示するものとする。

(5) 施工業者

施工業者及びその連絡先を標示するものとする。

(防護施設の設置)

2 車両等の侵入を防ぐ必要のある工事箇所には、両面にバリケードを設置し、交通に対する危険の程度に応じて赤ランプ、標柱等を用いて工事現場を囲むものとする。（参考

(1)を参照）

(迂回路の標示)

3 道路工事のために迂回路を設ける場合は、当該迂回路を必要とする時間中、迂回路の入口に迂回路の地図等を標示する標示板を設置し、迂回路の途中の各交差点（迷い込むおそれのない小分岐を除く。）において、道路標識「まわり道」（120-A、120-B）を設置するものとする。（参考(2)及び参考(3)を参照）

なお、標示板の設置にあたっては、別表様式2を参考とするものとする。

(色 彩)

4 道路工事現場において、防護施設に色彩を施す場合は、黄色と黒色の斜縞模様（各縞の巾10cm）を用いるものとする。

(管 理)

5 道路工事現場における標示施設及び防護施設は、堅固な構造として所定の位置に整然と設置して、修繕、塗装、清掃等の維持を常時行うほか、夜間においては遠方から確認し得るよう照明又は反射装置を施すものとする。

(附 則)

1 この基準は平成19年10月1日より適用する。

2 昭和53年3月20日土検第226号「道路上の工事現場における標示施設等の設置基準」（土木部長通知）は廃止する。

別表

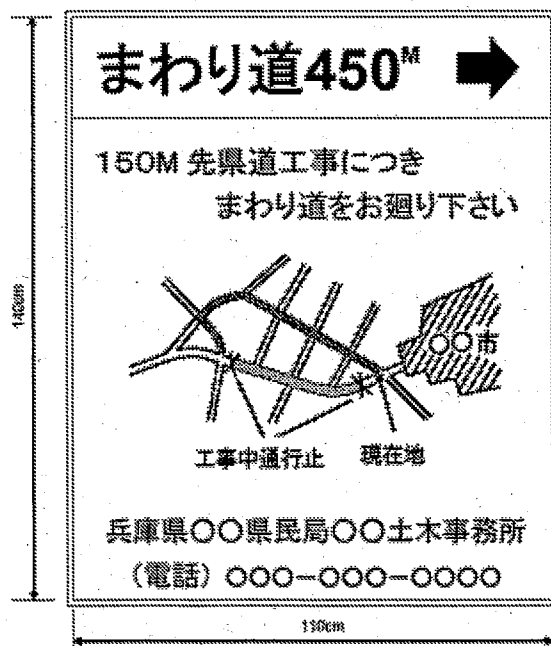
様式 1



(注)

- (1) 色彩は、「ご迷惑をおかけします」等の挨拶文、「舗裝修繕工事」等の工事種別については青地に白抜き文字とし、「〇〇〇〇をなおしています」等の工事内容、工事期間については青色文字、その他の文字及び線は黒色、地を白色とする。
- (2) 縁の余白は2 cm、縁線の太さは1 cm、区画線の太さは0.5 cmとする。

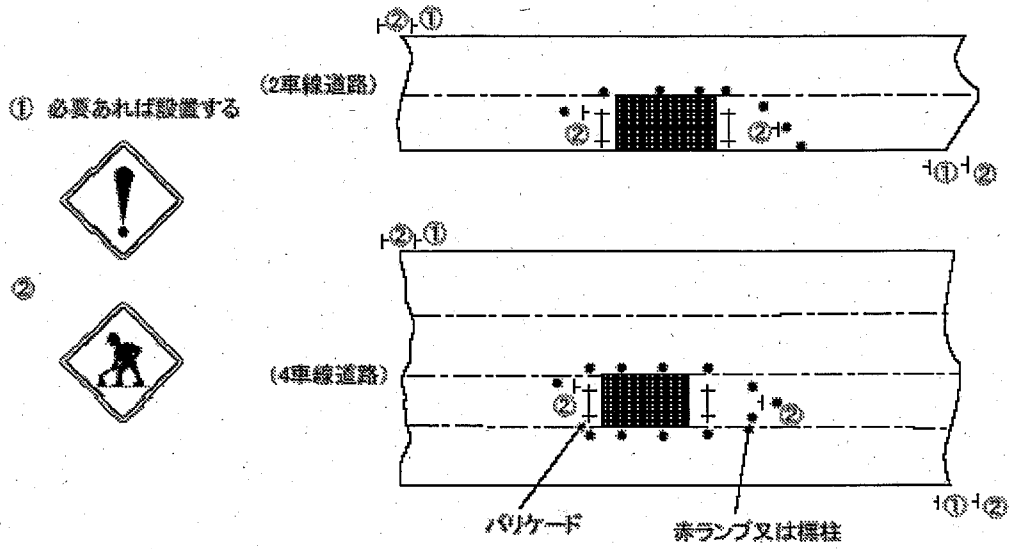
様式 2



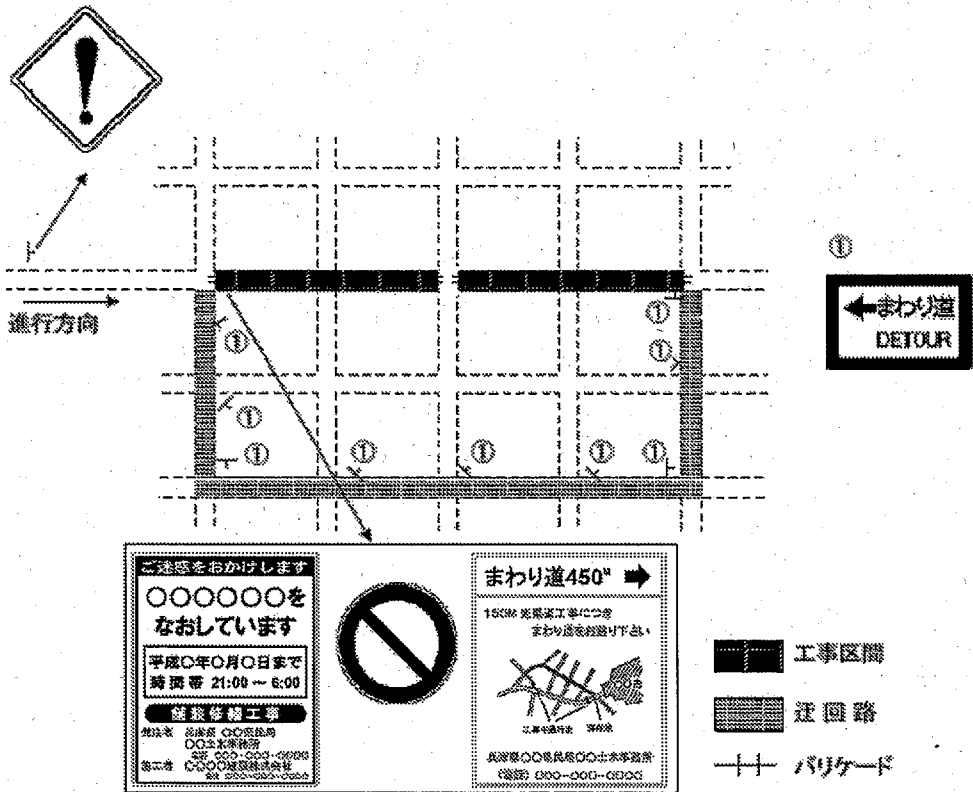
(注)

- (1) 色彩は、矢印を赤色、その他の文字及び記号を青色、地を白色とする。
- (2) 縁の余白は2 cm、縁線の太さは1 cmとする。

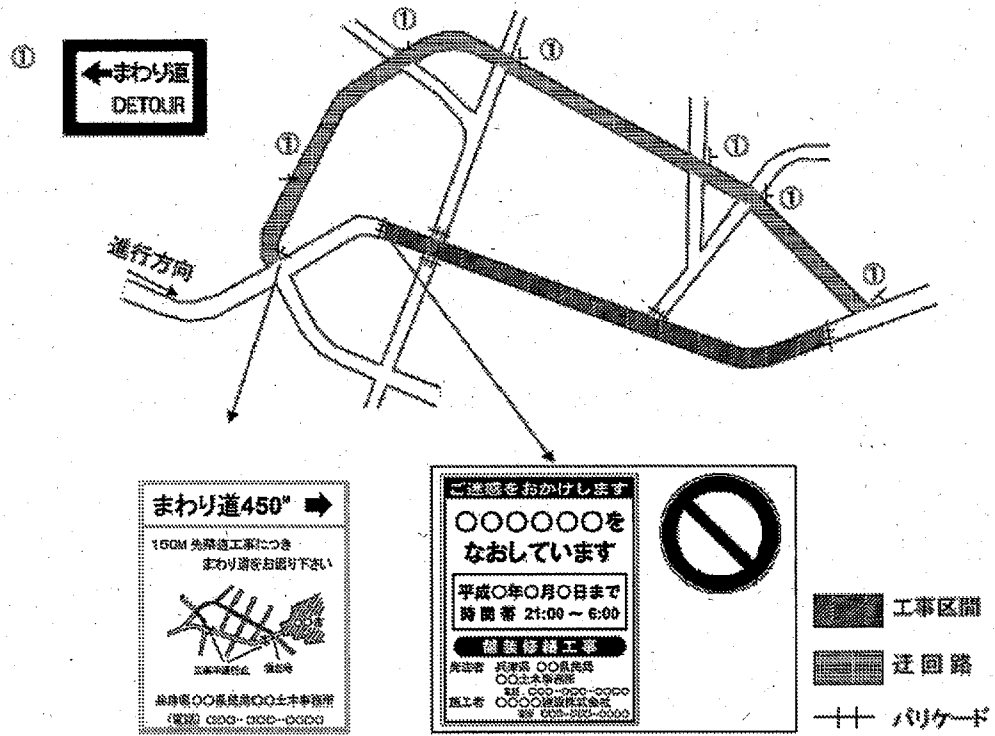
参考(1) 車線の一部が工事中の場合の標示例



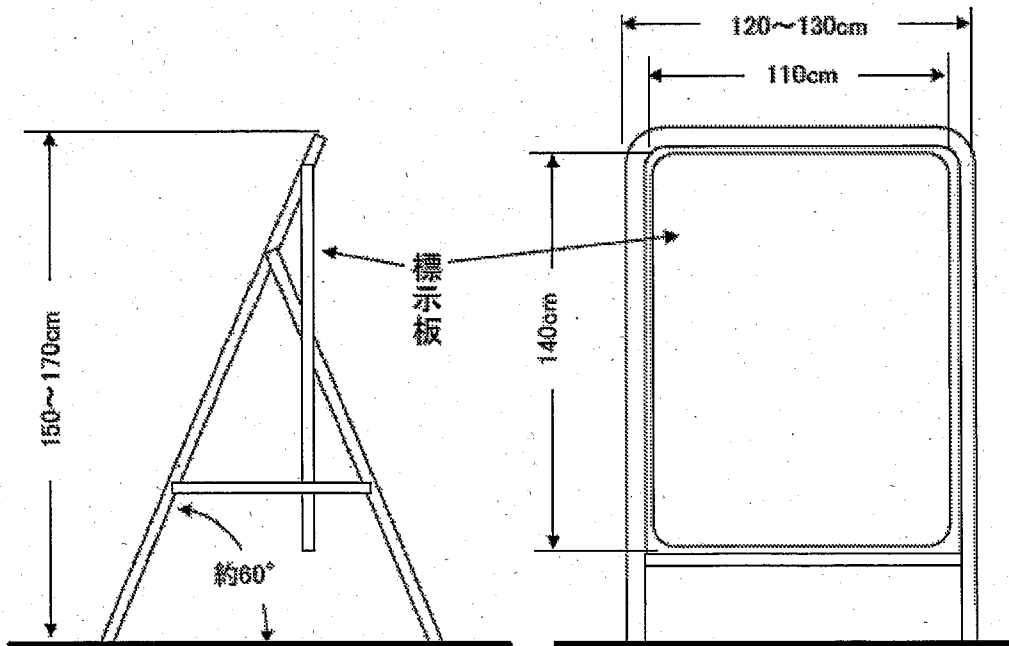
参考(2) 工事中迂回路の標示例 (市街地の場合)
(進行方向に対する設置例を示す)



参考(3) 工事中迂回路の標示例 (地方部の場合)
(進行方向に対する設置例を示す)



参考(4) 設置方法の一例



(別紙-2)

道路工事現場における工事情報看板及び工事説明看板的設置について

道路工事がなぜ行われているのか、いつ終わるのかを利用者に分かりやすく周知し、道路工事に対する理解を促進するために、道路工事現場周辺地域に対し工事情報を提供する工事情報看板及び工事説明看板的設置について下記のとおり定める。

記

1 工事情報看板的設置について

予定されている道路管理者の行う道路工事(以下「道路工事」という。)に関する工事情報を提供するため、道路工事を開始する約1週間前から道路工事を開始するまでの間、工事内容、工事期間等を標示する工事情報看板を、道路工事が予定されている現場付近にドライバーから看板内容が見えないように設置するものとする。

ただし、短期間に完了する軽易な工事等については、この限りではない。

なお、標示板の設置にあたっては、様式1及び図1を参考とするものとする。

2 工事説明看板的設置について

実施されている道路工事に関する工事情報を提供するため、道路工事開始から道路工事終了までの間、工事内容、工事期間等を標示する工事説明看板を、道路工事現場付近にドライバーから看板内容が見えないように設置するものとする。

ただし、短期間に完了する軽易な工事等については、この限りではない。

なお、標示板の設置にあたっては、様式2及び図1を参考とするものとする。

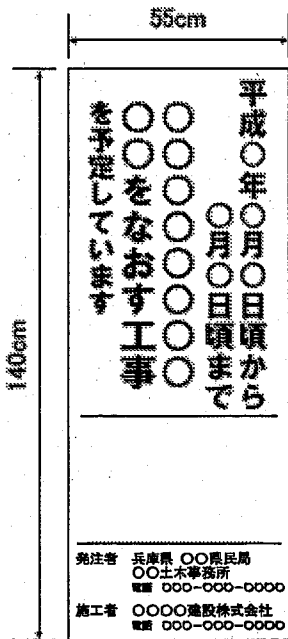
3 占用工事に係る取扱いについて

「道路工事」の中には、占用工事が含まれているものであることを踏まえ、占用工事に係る工事情報の提供にあたっては、記1、2の取扱いに準じて行うよう、関係公益事業者に協力を依頼するものとする。

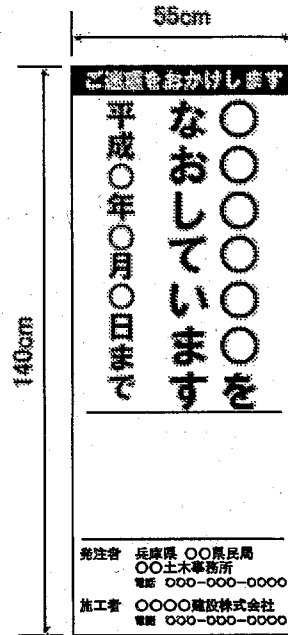
なお、標示板の設置にあたっては、様式3、様式4を参考とするものとする。

また、この場合、当該看板については、占用物件の設置等の工事のための一時占用として取り扱い、別個の占用としては取り扱わないものとする。

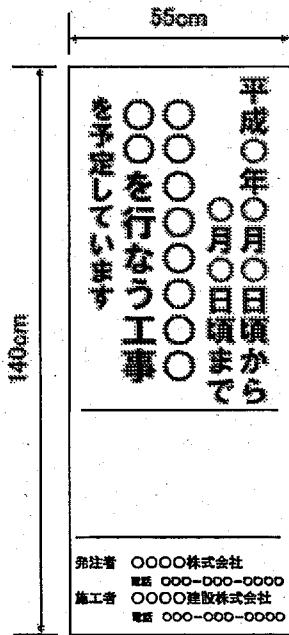
(様式1) 工事情報看板 (道路補修工事)



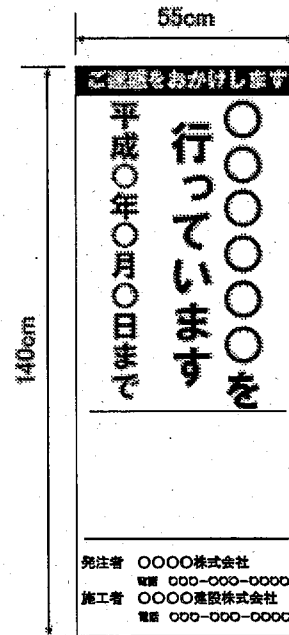
(様式2) 工事説明看板 (道路補修工事)



(様式3) 工事情報看板 (占用企業工事)



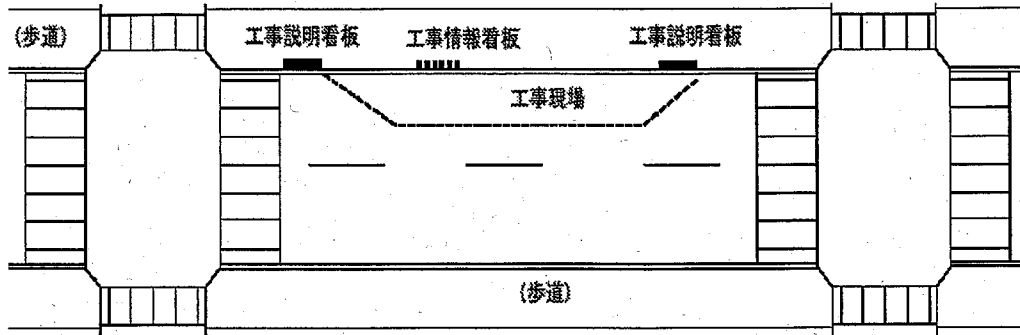
(様式4) 工事説明看板 (占用企業工事)



(様式備考)

- (1) 色彩は、「ご迷惑をおかけします」等の挨拶文については青地に白抜き文字、「〇〇〇〇をなおしています」等の工事内容については青色文字、その他の文字及び線は黒色、地を白色とする。
- (2) 工事情報看板及び工事説明看板の下部に、当該工事に関する番号や問い合わせ先等を掲示することができる。

(図1) 標示板の設置場所



数 量 総 括 表

工 事 名	(主) 三木三田線 道路改良工事			事業区分	道路新設・改築 (レベル0)				
				工事区分	道路改良 (レベル1)				
工種 (レベル2)	種別 (レベル3)	細別 (レベル4)	名 称	規 格 (レベル5)	算 式	数 量	単 位	摘 要	
道路土工									
	掘削工								
		土砂掘削							
			パツク材掘削積込			255.8	250	m3	
作業土工									
	床掘り								
			パツク材床掘			119.6	110	m3	
	埋戻し								
			埋戻工	D 締固め含む		55.6	50	m3	
			基面整正			103.7	100	m3	
残土処理工									
	残土処理								
			ダンプトラック運搬			255.8+119.6-55.6/0.9	313.6	310	m3
			処分費			1.0	1	式	
舗装									
	舗装工								

数 量 総 括 表

工 事 名	(主) 三木三田線 道路改良工事			事業区分	道路新設・改築 (レベル0)	
				工事区分	道路改良 (レベル1)	
工種 (レベル2)	名 称	規 格 (レベル5)	算 式	数 量	単 位	摘 要
種別 (レベル3)						
排水 性舗装工(車道舗装)						
下層路盤						
	下層路盤工	再生切込碎石 t=25cm		375.0	m2	
上層路盤						
	上層路盤工	鉄鋼スラグ HMS t=25cm		375.0	m2	
基層						
	アスファルト舗装 粗粒度アスコン(再)	プライムコート t=5cm 砂散布なし		375.0	m2	
中間層						
	アスファルト舗装 粗粒度アスコン(再)	タックコート t=5cm 砂散布なし		375.0	m2	
表層						
	アスファルト舗装 開粒度アスコン(新)	タックコート t=5cm 砂散布なし		375.0	m2	
透水性舗装工						
フィルター層						
	フィルター層敷設工	敷砂 t=5cm		355.0-23.9	m2	
				331.1		
路盤						
	歩道路盤工	再生切込碎石 t=10cm		355.0-23.9	m2	
				331.1		

数 量 総 括 表

工 事 名	(主) 三木三田線 道路改良工事			事業区分	道路新設・改築 (レベル0)	
				工事区分	道路改良 (レベル1)	
工種 (レベル2)	名 称	規 格 (レベル5)	算 式	数 量	単 位	摘 要
種別 (レベル3)						
細別 (レベル4)						
表層						
	透水性アスファルト舗装工 開粒度アスコン	ストレートAs (新) t=3cm	355.0-23.9 331.1	331	m2	
	視覚障害者用ブロック	点状 30*30*6.5cm	2.3+4.9+2.5+2.3 12.0	12	m2	
	視覚障害者用ブロック	線状 30*30*6.5cm	2.3+6.1+1.8+1.4 11.6	11	m2	
透水性舗装工 (乗入部 4t以上)						
フィルター層						
	フィルター層敷設工	敷砂 t=5cm	75.0	75	m2	
路盤						
	歩道路盤工	再生切込碎石 t=15cm	75.0	75	m2	
基層						
	高粘度改質アスコン	t=5cm	75.0	75	m2	
表層						
	高粘度改質アスコン	t=5cm	75.0	75	m2	
排水構造物工						
側溝工						
	L型側溝					

数 量 総 括 表

工 事 名	(主) 三木三田線 道路改良工事			事業区分	道路新設・改築 (レベル0)				
				工事区分	道路改良 (レベル1)				
工種 (レベル2)	種別 (レベル3)	細別 (レベル4)	名 称	規 格 (レベル5)	算 式	数 量	単 位	摘 要	
			現場打側溝付街渠NGUF530B	再生切込砕石基礎	2.5+3.5+5.0+5.0+9.7+29.0+6.0	60.7	60	m	
			現場打側溝付街渠NGU530KB	再生切込砕石基礎	6.0+7.5+5.4	18.9	18	m	
			現場打側溝付街渠NGUF530NB	再生切込砕石基礎	10.0+9.0	19.0	19	m	
			排水トレン	現場打街渠	99.1/2.0	49.6	49	箇所	
			プレキャストU型側溝						
			プレキャストU型JIS側溝 1種	JIS133 再生切込砕石基礎	40.0		40	m	
			側溝蓋						
			鉄筋コンクリート製 JIS側溝蓋設置	PC230	80.0		80	枚	
			管渠工						
			管渠						
			鉄筋コンクリート台付管据付	バイコン台付管 管径300mm	1.2		1	m	
			集水枡工						
			街渠枡						
			現場打側溝付街渠枡NGUMF30B	再生切込砕石基礎	1+3+4	8.0	8	箇所	
			現場打側溝付街渠枡NGUMF30N	再生切込砕石基礎	2	2.0	2	箇所	
			現場打側溝付街渠枡NGUMF30K	再生切込砕石基礎	2+1	3.0	3	箇所	

数 量 総 括 表

工 事 名	(主) 三木三田線 道路改良工事			事業区分	道路新設・改築 (レベル0)	
				工事区分	道路改良 (レベル1)	
工種 (レベル2)	名 称	規 格 (レベル5)	算 式	数 量	単 位	摘 要
種別 (レベル3)						
細別 (レベル4)						
	集水樹					
	集水樹据付	JIS側溝用	1.0	1	箇所	
縁石工						
	縁石工					
	地先境界ブロック					
	地先境界ブロック工 (JIS)	A型 再生切込砕石基礎	50.0	50	m	
防護柵工						
	路側防護柵工					
	ガードパイプ					
	ガードパイプ (Gp-Cp-2E)	R≤30m以下、ターグラク	5.9+14.0+3.0+8.0+5.0+28.0 +6.0	69.9	69	m
標識工						
	小型標識工					
	標識板					
	標識板撤去	信号柱添架既設標識	4.0	4	枚	
	標識板設置	カセレンス型、1260×600、信号柱添架、既設基板流用	4.0	4	枚	
区画線工						

数 量 総 括 表

工 事 名	(主) 三木三田線 道路改良工事			事業区分	道路新設・改築 (レベル0)	
				工事区分	道路改良 (レベル1)	
工種 (レベル2)	名 称	規 格 (レベル5)	算 式	数 量	単 位	摘 要
種別 (レベル3) 細別 (レベル4)						
区画線工						
	溶融式区画線 (排水性舗装部)					
	区画線設置工	実線 (白色) W=15 塗布厚 t=1.5mm	7.0+14.2+12.0+4.0+42.0+40 .0+9.0 128.2	120	m	
	区画線設置工	実線 (黄色) W=20 塗布厚 t=1.5mm	44.8	44	m	
	区画線設置工	実線 (白色) W=30 塗布厚 t=1.5mm	6.6+18.4+13.2 38.2	38	m	
	区画線設置工	実線 (白色) W=45 塗布厚 t=1.5mm	44.0+28.8+45.1+4.8 122.7	120	m	
	区画線設置工	矢印・記号・文字W=15換算 塗布 厚t=1.5mm	9.0	9	m	
道路植栽工						
	道路植栽工					
	植樹帯盛土					
	客土工	真砂土(植栽用)	55.0	50	m ³	
道路付属施設工						
	道路付属物工					
	視線誘導標					
	道路鉄		10+5 15.0	15	個	
	視線誘導標	φ300 Con建込 グラウ	4+3 7.0	7	個	

数 量 総 括 表

工 事 名	(主) 三木三田線 道路改良工事			事業区分	道路新設・改築 (レベル0)	
				工事区分	道路改良 (レベル1)	
工種 (レベル2)	名 称	規 格 (レベル5)	算 式	数 量	単 位	摘 要
種別 (レベル3)	細別 (レベル4)					
	視線誘導標	流用品取付	3.0	3	個	
照明工						
	照明柱基礎					
	照明柱基礎移設		2.0	2	基	
	照明柱					
	照明柱移設		2.0	2	基	
構造物取壊し工						
	コンクリート構造物取壊し					
	構造物取壊し工 (機械施工)	無筋構造物	2.0+6.6+11.4	20	m3	
	構造物取壊し工 (機械施工)	鉄筋構造物	1.3	1	m3	
舗装版取壊し						
	舗装版の直接掘削積込	7x7x1t舗装 t=3cm	130.0+123.0	253	m2	
	舗装版の直接掘削積込	7x7x1t舗装 t=15cm	275.0	275	m2	
	舗装版切断	t=3~15cm	95.0	95	m	
殺処理工						
	殺運搬処理					

数量総括表

工事名	(主) 三木三田線 道路改良工事			事業区分	道路新設・改築 (レベル0)	
				工事区分	道路改良 (レベル1)	
工種 (レベル2)	名称	規格 (レベル5)	算式	数量	単位	摘要
種別 (レベル3)						
	ダンプトラック運搬	無筋コンクリート殻	20.0	20	m3	
	処分費	無筋コンクリート殻	1.0	1	式	
	ダンプトラック運搬	鉄筋コンクリート殻	1.3	1	m3	
	処分費	鉄筋コンクリート殻	1.0	1	式	
	ダンプトラック運搬	アスファルト殻	48.8	48	m3	
	処分費	アスファルト殻	1.0	1	式	

土工根拠表(すきとり)

(単位 : m3)

種別	番号	掘削 (オープンカット、土砂)		備考
車道舗装	(1)	375*0.5	187.5	平均t=50cm
表層 (開粒度As) t=50				
中間層 (粗粒度As) t=50				
基層 (粗粒度As) t=50				
上層路盤 (HMS-25) t=250				
下層路盤 (RC-40) t=250				
計			187.5	
歩道舗装	(1)	240*0.15	36.0	平均t=15cm
表層 (開粒度As) t=30	(2)	18*0.15	2.7	
路盤 (C-30) t=100	(3)	15*0.15	2.3	
フィルター層 (砂) t=50	(4)	82*0.15	12.3	
計			53.3	
歩道舗装(乗入部)	(1)	60*0.20	12.0	平均t=20cm
表層 (開粒度As) t=50	(2)	15*0.20	3.0	
基層 (開粒度As) t=50				
路盤 (C-30) t=150				
フィルター層 (砂) t=50				
計			15.0	
合計			255.8	

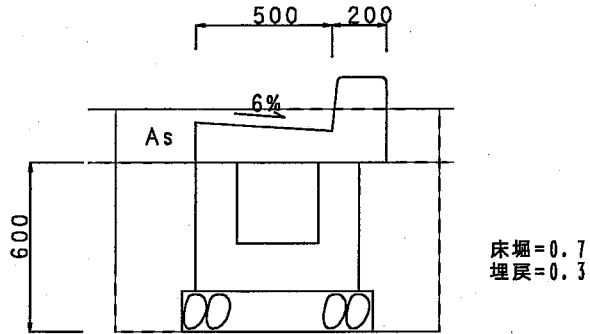
※舗装工図面参照

作業土工数量総括表

名 称	単位数量 延長・個数	作業土工				
		床 堀	埋戻		基面整正	摘 要
		m3	m3		m2	
NGUF530B	61.2	0.7 42.8	0.3 18.4		0.70 42.8	
NGU530K	18.9	0.7 13.2	0.3 5.7		0.70 13.2	
NGU530N	19.0	0.7 13.3	0.3 5.7		0.70 13.3	
JIS側溝	40.0	0.7 28.0	0.3 12.0		0.56 22.4	
コンクリート台付管	1.2	0.4 0.5	0.2 0.2		0.44 0.5	
NGUMF30B	8	0.9 7.2	0.4 3.2		0.77 6.2	
NGUMF30N	2	0.9 1.8	0.4 0.8		0.77 1.5	
NGUMF30K	3	0.9 2.7	0.4 1.2		0.77 2.3	
JIS側溝用樹	1	0.9 0.9	0.4 0.4		0.60 0.6	
道路照明灯基礎	2.0	4.5 9.0	4.0 8.0		0.36 0.7	
合 計		119.4	55.6		103.5	

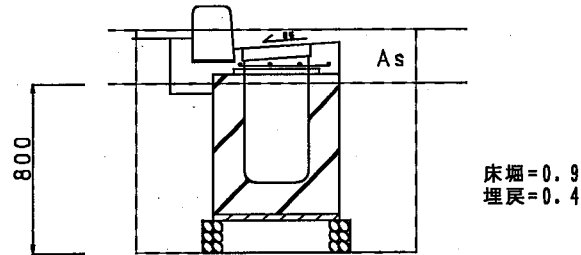
NGUF530B
 NGU530K
 NGU530N

S=1:20



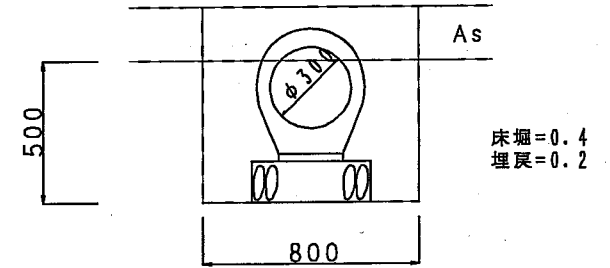
NGUMF30B
 NGUM30N
 NGUM30K

S=1:20



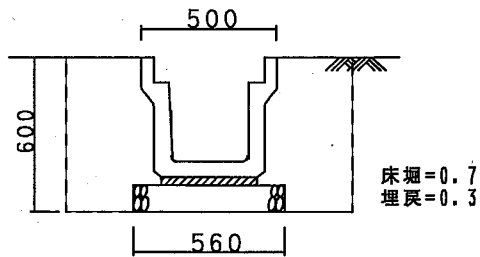
台付管φ300

S=1:20



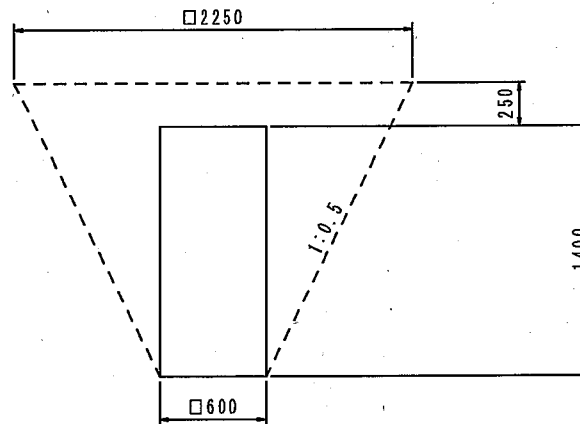
JIS133

S=1:20



道路照明灯基礎

S=1:30

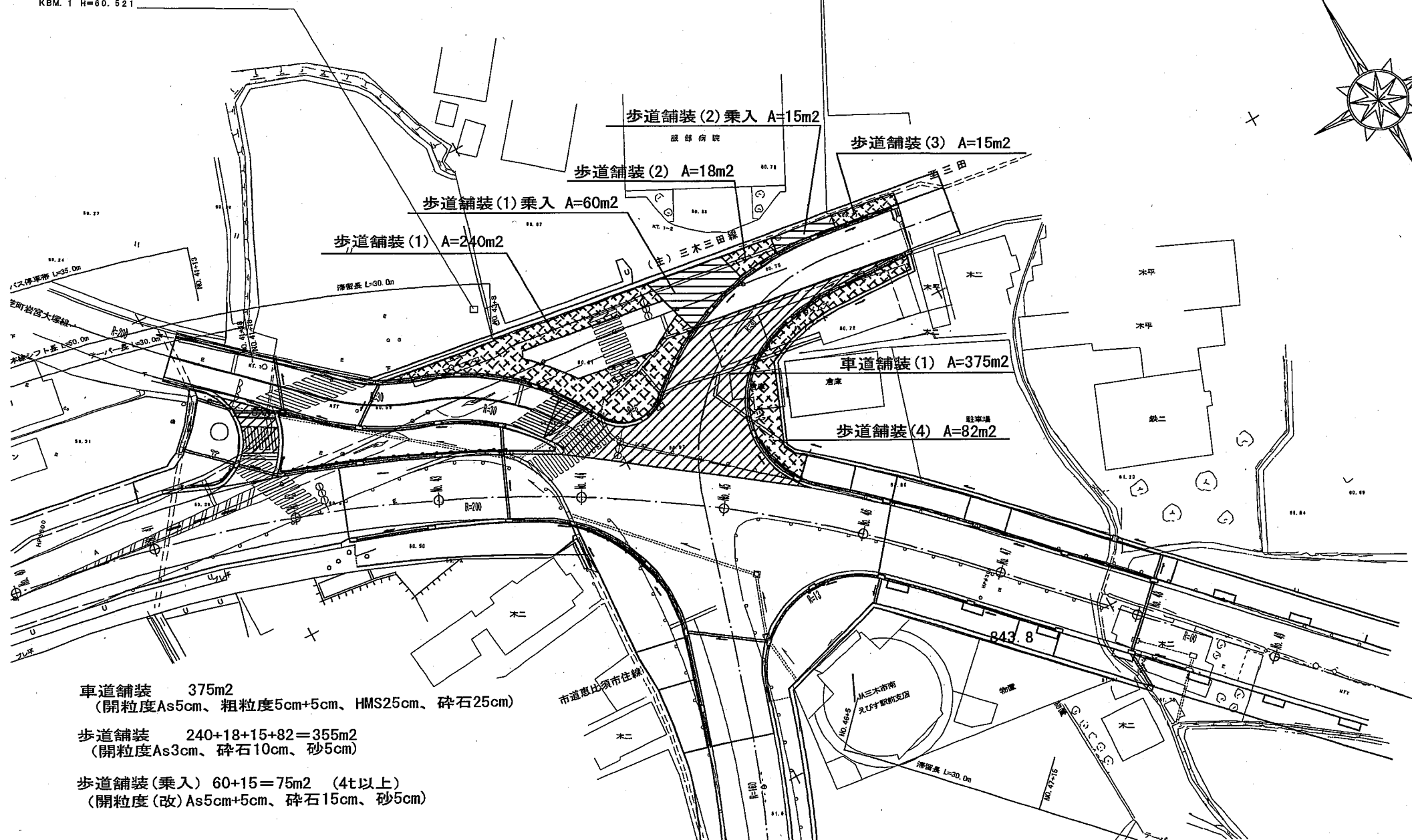
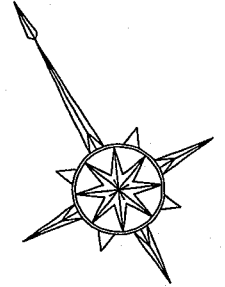


床掘 = $(2.25 \times 2.25 + 0.6 \times 0.6) / 2 \times 1.65 = 4.5$
 埋戻 = $4.5 - (1.4 \times 0.6 \times 0.6) = 4.0$
 基面整正 = $0.6 \times 0.6 = 0.36$

(参考) 基礎コン重量: $1.4 \times 0.6 \times 0.6 \times 2.35 = 1.18t$

舗装面積 根拠図

KBM. 1 H=60.521



車道舗装 375m²
 (開粒度As5cm、粗粒度5cm+5cm、HMS25cm、碎石25cm)

歩道舗装 240+18+15+82=355m²
 (開粒度As3cm、碎石10cm、砂5cm)

歩道舗装(乗入) 60+15=75m² (4t以上)
 (開粒度(改)As5cm+5cm、碎石15cm、砂5cm)

市道恵比須市住線

三木市南
 永比守駅前支店

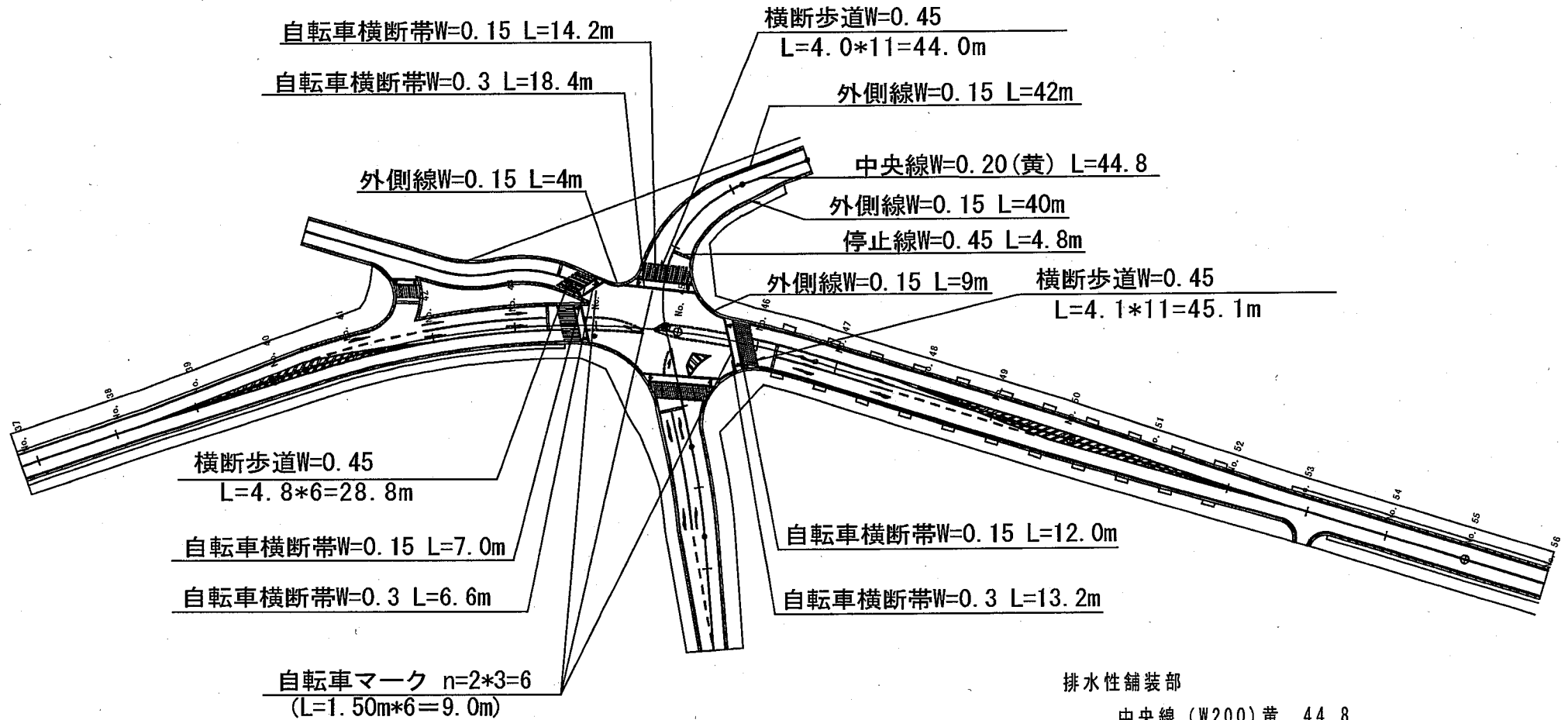
943.8

滞留長 L=30.0m

3.5 C.C.B.

滞留長 L=30.0m

区画線 数量根拠図

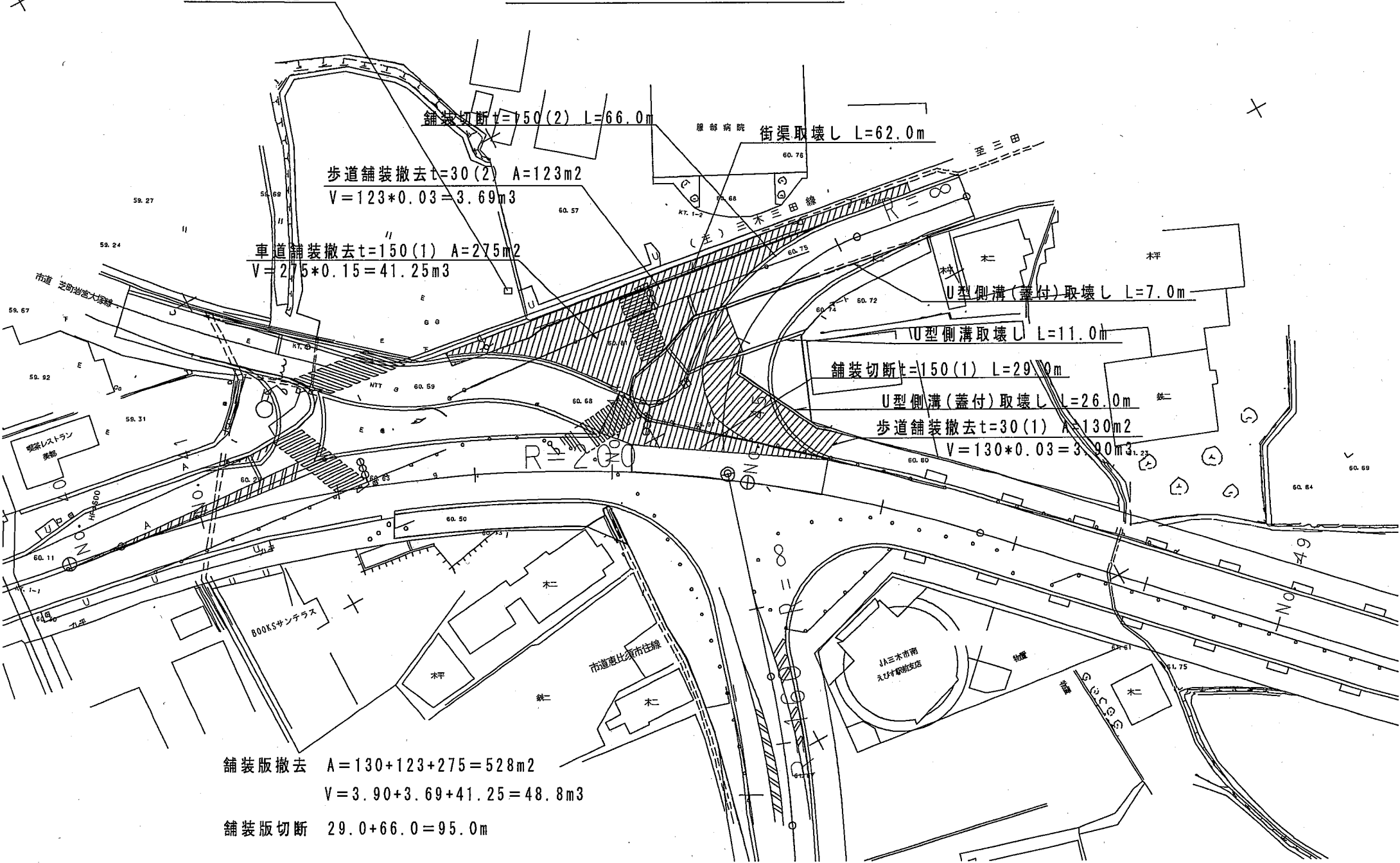


排水性舗装部

中央線 (W200) 黄	44.8
自転車横断帯 (W150)	14.2+7.0+12.0=33.2
自転車横断帯 (W300)	18.4+6.6+13.2=38.2
外側線 (W150)	42.0+4.0+40.0+9.0=95.0
停止線 (W450)	4.8
横断歩道 (W450)	44.0+28.8+45.1=117.9
自転車マーク (L=1.50)	6個

取壊し 面積根拠図

KBM. 1 H=60.521

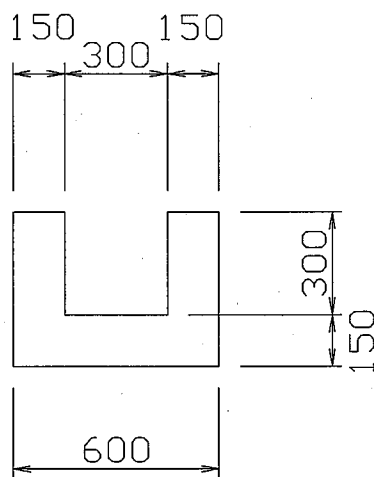


舗装版撤去 $A=130+123+275=528m^2$
 $V=3.90+3.69+41.25=48.8m^3$
 舗装版切断 $29.0+66.0=95.0m$

コンクリート構造物撤去計算書

(単位：m)

種別	番号	延長	備考
U型側溝		11	
合計		11	



コンクリート取壊し

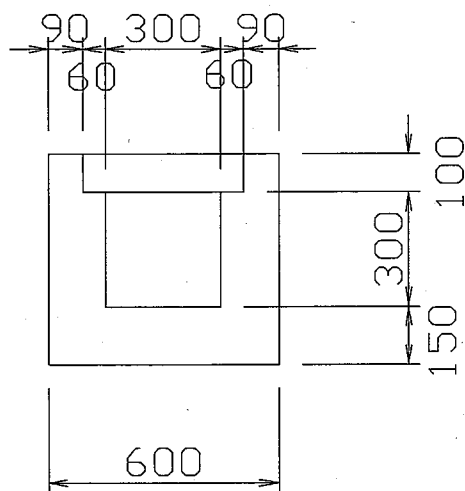
無筋 $A = 0.6 \times 0.45 - 0.3 \times 0.3 = 0.18\text{m}^2$

$V = 0.18 \times 11.0 = 2.0\text{m}^3$

コンクリート構造物撤去計算書

(単位: m)

種別	番号	延長	備考
U型側溝(蓋付)		26	
		7	
合計		33	



コンクリート取壊し

$$\text{無筋 } A = 0.6 \times 0.55 - 0.3 \times 0.3 - 0.42 \times 0.1 = 0.20 \text{ m}^2$$

$$V = 0.20 \times 33 = 6.6 \text{ m}^3 \quad (\text{水路部})$$

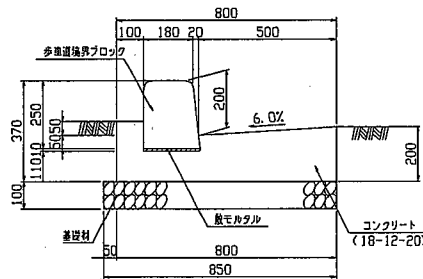
$$\text{有筋 } A = 0.42 \times 0.10 = 0.04 \text{ m}^2$$

$$V = 0.04 \times 33 = 1.3 \text{ m}^3 \quad (\text{蓋部})$$

コンクリート構造物撤去計算書

(単位：m)

種別	番号	延長	備考
L型街渠	(1)	62	
合計		62	



コンクリート取壊し

無筋 $A = 0.137\text{m}^2$ (標準図集より)

$$V = 0.137 \times 62 = 8.5\text{m}^3 \quad (\text{エプロン部})$$

無筋 $A = 0.047\text{m}^2$

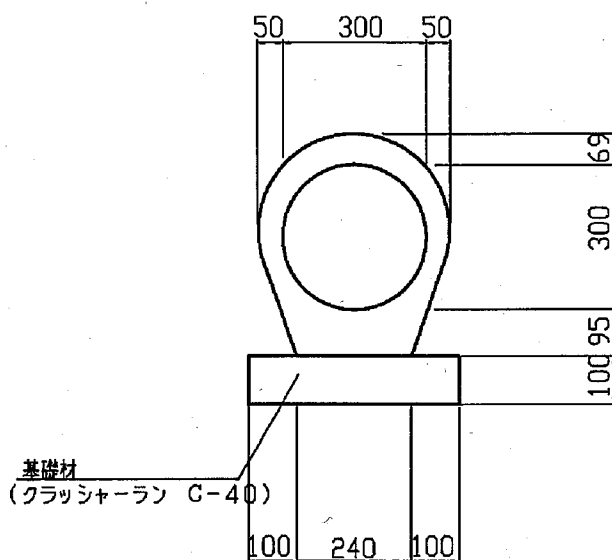
$$V = 0.047 \times 62 = 2.9\text{m}^3 \quad (\text{縁石})$$

11.4m³

管渠工 台付管 φ300 (10m当り)

基礎材(再生切込砕石) A= 0.440 × 10.000 = 4.40 m²
 (t=100)

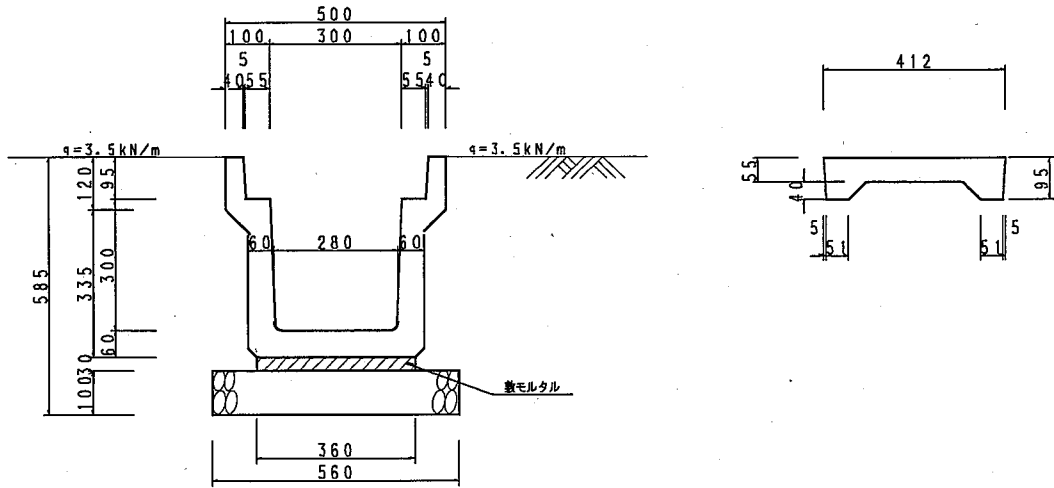
管本数 N= 10.000 / 2.000 = 5.0 本
 (台付管 φ300)

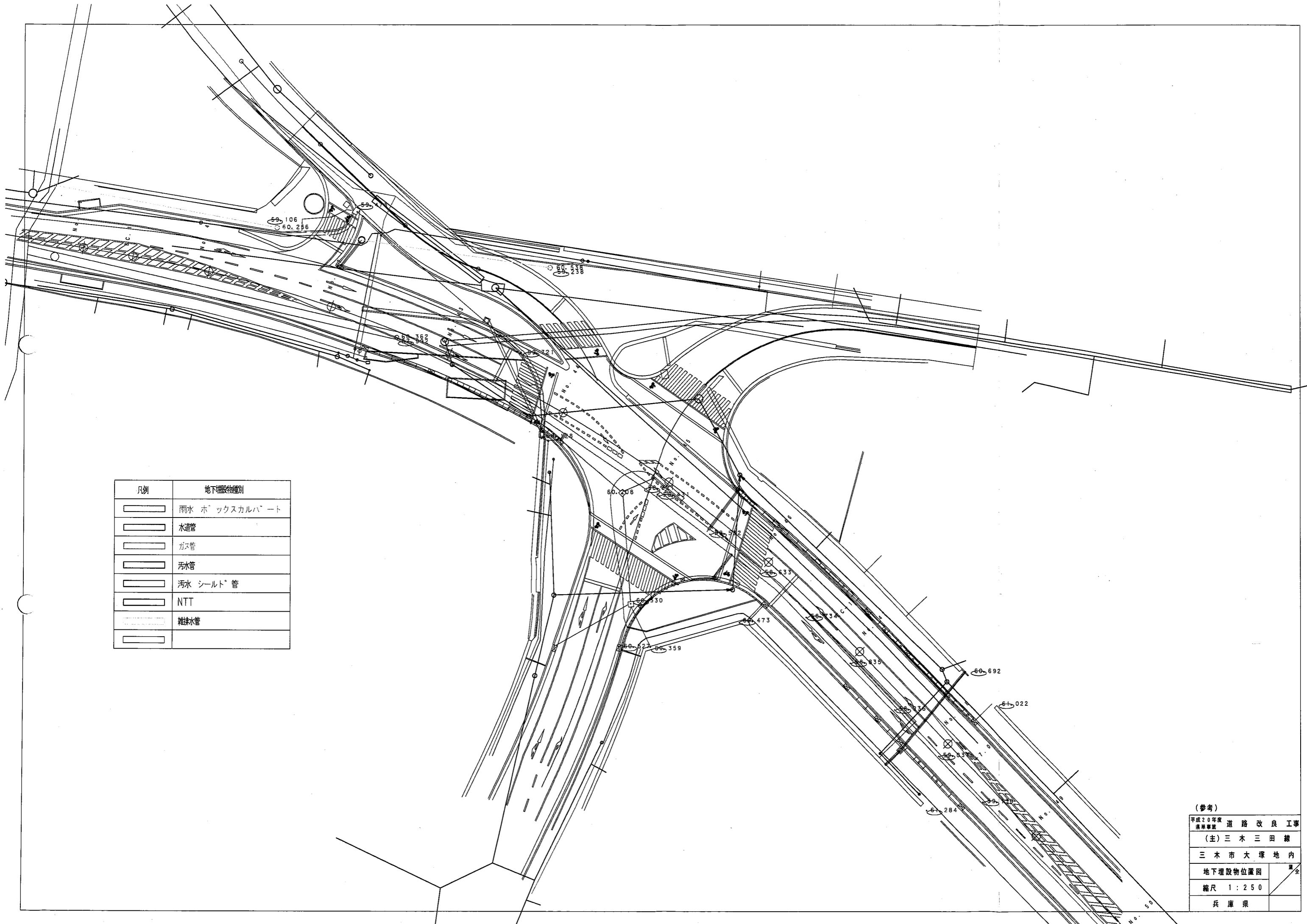


U型側溝 JIS133 (10m当り)

基面整正	A=	0.560 × 10.000	=	5.60 m ²
プレキャスト側溝 (JIS133)	N=	小型構造物標準図集より	=	5.0 個
基礎材(再生切込砕石) (t=100)	A=	0.560 × 10.000	=	5.60 m ²
敷モルタル (1:3)	V=	小型構造物標準図集より	=	0.11 m ³

JIS133





凡例	地下埋設物種別
	雨水ボックスカルバート
	水道管
	ガス管
	汚水管
	汚水シールド管
	NTT
	雑排水管

(参考)
 平成20年度 道路改良工事
 実施事業
 (主)三木三田線
 三木市大塚地内
 地下埋設物位置図
 縮尺 1:250
 兵庫県

標準横断図

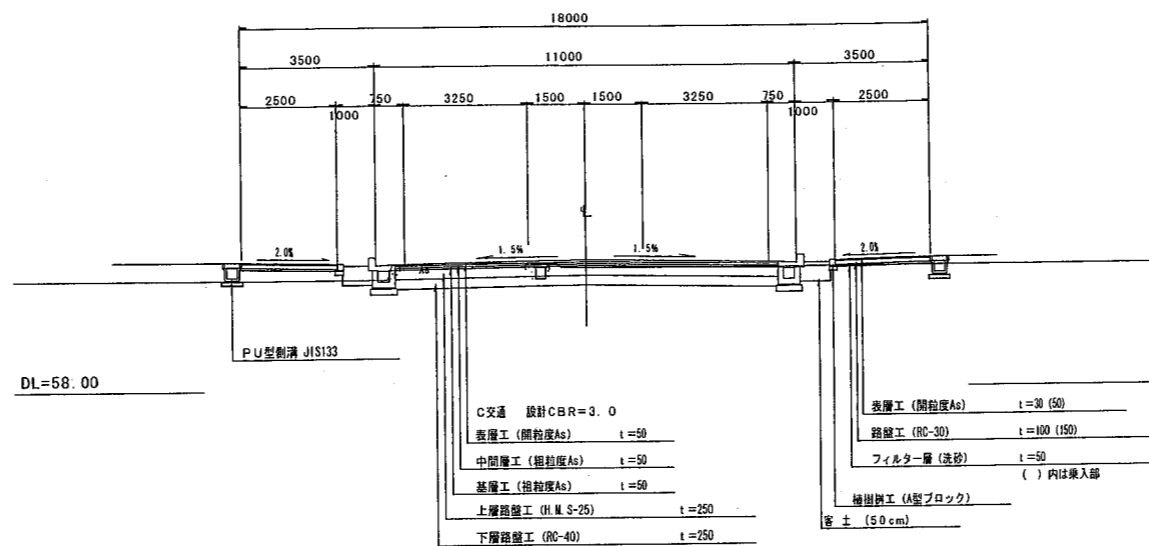
S=1:100

(主) 三木三田線

NO. 47

GH=61.13

FH=61.326



設計条件

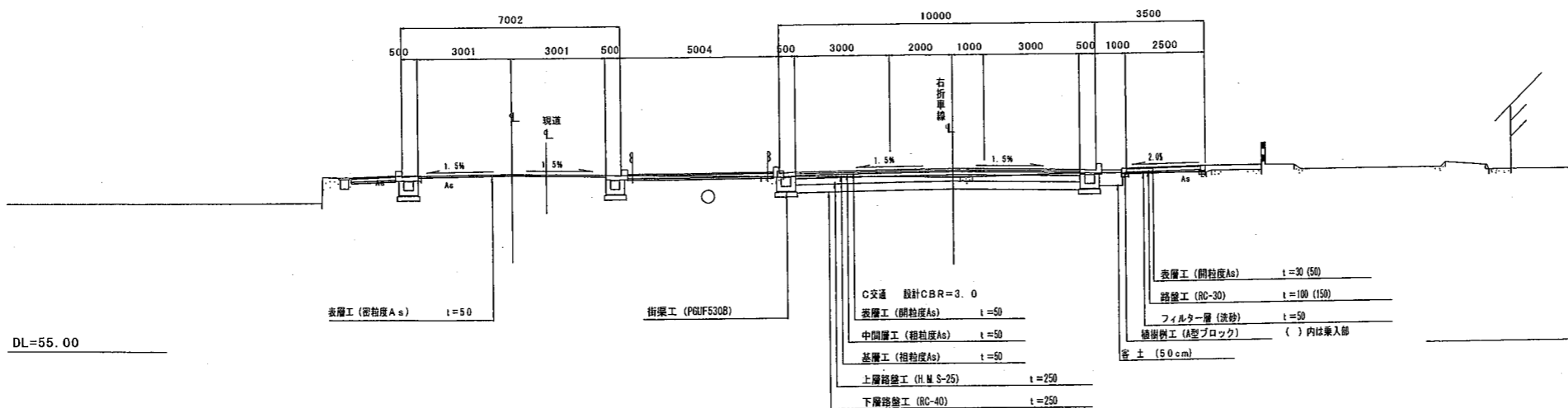
設計基準項目	標準値(特例値)
道路構造の規格	3種2級
車道巾員	8.0~11.0m
側帯巾員	- m
歩道巾員	3.5~4.5m
路肩巾員	0.50~0.75m
最急勾配	5(8)%
最小曲線半径	150(120)
標準横断勾配	1.5%
設計速度	60km/h

市道芝町岩宮大塚線

NO. 43

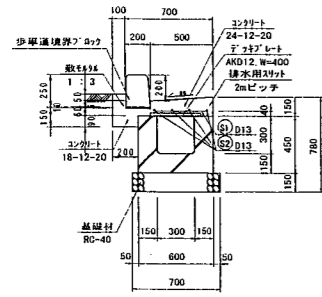
GH=60.36

FH=60.630



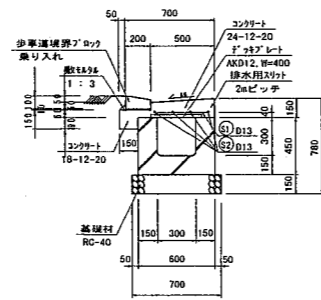
平成20年度 県道事業	道路改良工事
(主) 三木三田線	
三木市大塚~宿原地内	
標準横断図	第 2 全
縮尺 1:100	1
兵庫県	

一般部 NGUF530B



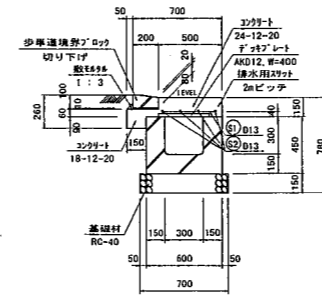
材料名	規格	計算式	単位	数量	備註
基礎材	RC-40 t=150	0.70×10.0	m ²	7.0	
コンクリート	18-12-20	小型構造物標準図書より	m ³	1.80	
山	コンクリート	18-12-20	m ³	0.47	
山	コンクリート	24-12-20	m ³	0.68	
山	型枠	小型構造物標準図書より	m ²	4.7	
山	敷砂	1:3	m ²	0.02	
山	フックプレート	AKD12 W=400	kg	54	
山	鉄筋	D13	kg	75	
山	境界ブロック	B型	個	16.5	ﾌﾞﾚｯｷﾝｸﾞ
山	排水用マット	10.0/2.0	個	5	

乗入部 NGU530N



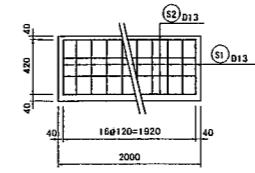
材料名	規格	計算式	単位	数量	備註
基礎材	RC-40 t=150	0.70×10.0	m ²	7.0	
コンクリート	18-12-20	小型構造物標準図書より	m ³	1.80	
山	コンクリート	18-12-20	m ³	0.29	
山	コンクリート	24-12-20	m ³	0.68	
山	型枠	小型構造物標準図書より	m ²	3.6	
山	敷砂	1:3	m ²	0.03	
山	フックプレート	AKD12 W=400	kg	54	
山	鉄筋	D13	kg	75	
山	境界ブロック	乗り入れ	個	16.5	ﾌﾞﾚｯｷﾝｸﾞ
山	排水用マット	10.0/2.0	個	5	

歩道巻込部 NGU530K

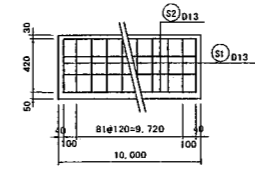


材料名	規格	計算式	単位	数量	備註
基礎材	RC-40 t=150	0.70×10.0	m ²	7.0	
コンクリート	18-12-20	小型構造物標準図書より	m ³	1.80	
山	コンクリート	18-12-20	m ³	0.29	
山	コンクリート	24-12-20	m ³	0.75	
山	型枠	小型構造物標準図書より	m ²	3.6	
山	敷砂	1:3	m ²	0.03	
山	フックプレート	AKD12 W=400	kg	54	
山	鉄筋	D13	kg	75	
山	境界ブロック	切り下げ	個	16.5	ﾌﾞﾚｯｷﾝｸﾞ
山	排水用マット	10.0/2.0	個	5	

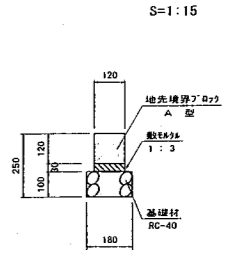
フレキャストエポロン部配筋図



現場打ちエポロン部配筋図

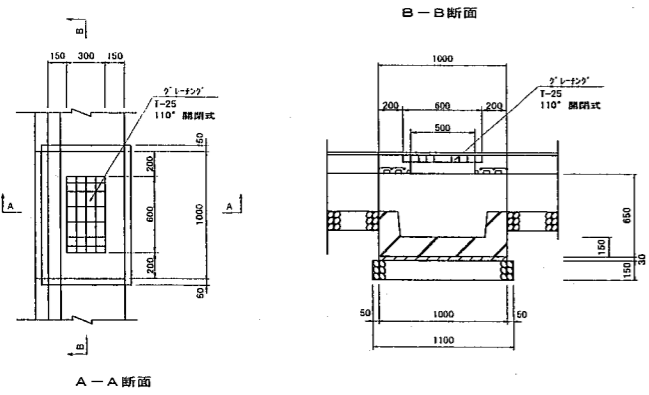


地先境界ブロック工



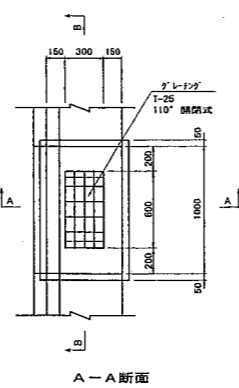
材料名	規格	計算式	単位	数量	備註
基礎材	RC-40 t=100	0.18×10.0	m ²	1.8	
敷砂	1:3	小型構造物標準図書より	m ²	0.04	
境界ブロック	A型	小型構造物標準図書より	個	16.5	ﾌﾞﾚｯｷﾝｸﾞ

一般部 NGUM30B



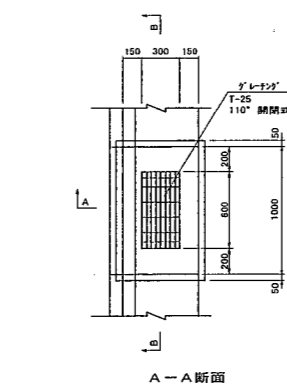
材料名	規格	計算式	単位	数量	備註
基礎材	RC-40 t=150	0.70×1.10×10	m ²	7.7	
敷砂	1:3	小型構造物標準図書 (PGUM30B) より	m ²	0.18	
山	舗装材	PGUM30	個	10	ﾌﾞﾚｯｷﾝｸﾞ
山	コンクリート	18-12-20	m ³	0.47	
山	コンクリート	24-12-20	m ³	0.44	
山	型枠	一般	m ²	4.7	
山	敷砂	1:3	m ²	0.02	
山	フックプレート	AKD12 W=400	kg	27	
山	鉄筋	D13	kg	49	
山	境界ブロック	B型	個	16.5	ﾌﾞﾚｯｷﾝｸﾞ
山	グレーチング	600×300×45	枚	10.0	

乗入部 NGUM30N



材料名	規格	計算式	単位	数量	備註
基礎材	RC-40 t=150	0.70×1.10×10	m ²	7.7	
敷砂	1:3	小型構造物標準図書 (PGUM30B) より	m ²	0.18	
山	舗装材	PGUM30	個	10	ﾌﾞﾚｯｷﾝｸﾞ
山	コンクリート	18-12-20	m ³	0.29	
山	コンクリート	24-12-20	m ³	0.44	
山	型枠	一般	m ²	3.6	
山	敷砂	1:3	m ²	0.02	
山	フックプレート	AKD12 W=400	kg	27	
山	鉄筋	D13	kg	49	
山	境界ブロック	乗り入れ	個	16.5	ﾌﾞﾚｯｷﾝｸﾞ
山	グレーチング	600×300×45	枚	10.0	

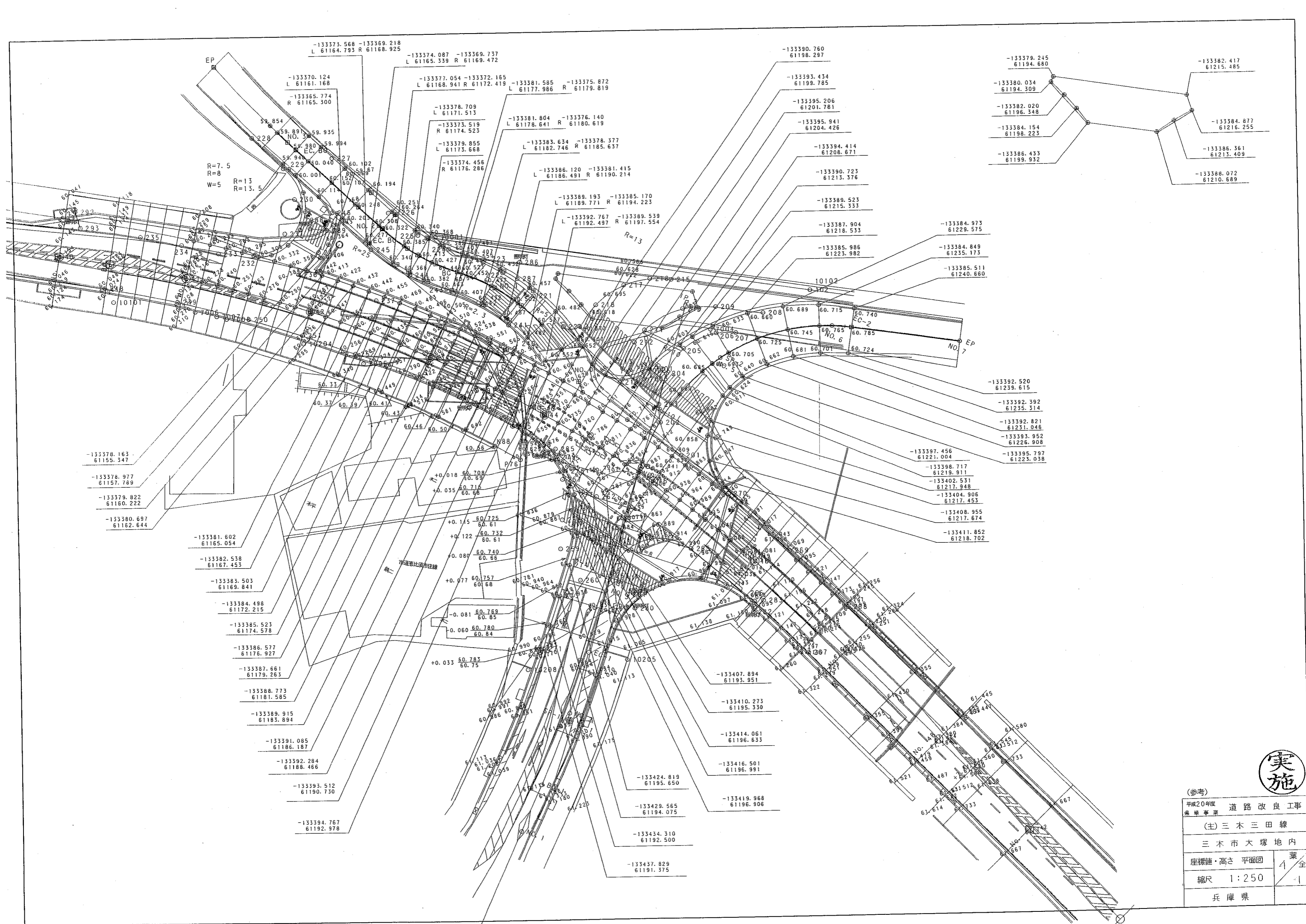
歩道巻込部 NGUM30K



材料名	規格	計算式	単位	数量	備註
基礎材	RC-40 t=150	0.70×1.10×10	m ²	7.7	
敷砂	1:3	小型構造物標準図書 (PGUM30B) より	m ²	0.18	
山	舗装材	PGUM30	個	10	ﾌﾞﾚｯｷﾝｸﾞ
山	コンクリート	18-12-20	m ³	0.29	
山	コンクリート	24-12-20	m ³	0.44	
山	型枠	一般	m ²	3.6	
山	敷砂	1:3	m ²	0.02	
山	フックプレート	AKD12 W=400	kg	27	
山	鉄筋	D13	kg	49	
山	境界ブロック	切り下げ	個	16.5	ﾌﾞﾚｯｷﾝｸﾞ
山	グレーチング	600×300×45	枚	10.0	



平成20年度
橋梁事業 道路改良 工事
(主) 三木三田線
三木市大塚 地内
構造図
縮尺 1:30
兵庫 県



(参考)	
平成20年度	道路改良工事
(主)三木三田線	
三木市大塚地内	
座標値・高さ 平面図	葉 4/全
縮尺 1:250	1
兵庫 県	